

Annual Report

2022年度 事業報告



仙台YMCA

目次

仙台YMCA	1
ご挨拶	1
2022年度全体事業構想	2
仙台YMCAの現況	5
参加した会員・生徒・児童数	6
2022年度のあゆみ	7
総務報告	8
ピンクシャツデータスク	10
公益財団法人仙台YMCA	11
ユースボランティア委員会	11
東日本大震災被災地・被災者支援活動	12
バザー実行委員会	13
チャリティーラン実行委員会	14
チャリティゴルフ実行委員会	16
仙台YMCAクリスマス実行委員会	18
国際・地域協力募金特別プログラム実行委員会	20
学校法人仙台YMCA学園	22
認定こども園 仙台YMCA幼稚園	22
仙台YMCA国際ホテル専門学校	24
健康教育事業	28
生涯教育事業	33
社会福祉法人仙台YMCA福祉会	34
YMCA西中田保育園	34
YMCA南大野田保育園	36
YMCA加茂保育園	38
YMCA長町保育園	40
特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター	42
アフタースクール	42
YMCAみらい・YMCAきぼう	43
仙台市旭ヶ丘児童館	44
仙台市富沢児童館	48
仙台市西山児童館	52
富谷市富ヶ丘小学校児童クラブ	56
富谷市日吉台小学校児童クラブ	58
2022年度 役員・委員	60
2023年度仙台YMCA職員体制	61
仙台YMCAの使命	62

ご 挨拶

主の御名を讃美いたします。

3年に及ぶコロナ禍の影響は2022年度末まで続きました。入館時の体温チェックやマスクの着用、こまめな換気など油断をすることなく事業運営を行ってきましたが、子どもたちが多く参加する児童館などの施設などでは、子どもたちだけでなく職員にも感染が広がることもあり、運営に苦慮する事態を避けることはできませんでした。しかし、会員の皆様のご理解と部門を超えた職員間の献身的な働きにより、長期化やクラスター化することなくコロナに対応することができたことは感謝でしかありません。

残念ながらコロナによる外国人留学生の入国制限とホテル観光業への影響は、留学生比率の多い専門学校に影響を与え、入学者が過去最低の状況となってしまいました。このことについて常議員会では、緊急に専門学校検討タスクを設置し、専門学校復活のための3か年計画を策定し実行することとしました。

日常的な課題に追われながらもYMCAの各施設は立ち止まることなく多くの子どもたちに対応し、また、社会のニーズにこたえる働きを続けてまいりました。富沢児童館においては様々な年代から活動が評価され、利用児童数が300人を初めて超えることとなりました。西中田、南大野田、加茂の3保育園は、保護者の就労の有無にかかわらず利用することができ、こども園へ移行する手続きを行い、認可を受け、次年度よりこども園としてスタートすることができました。昨年度大きな影響を受けた健康教育のプログラムも、特に、季節のキャンプなどでは、定員に達するプログラムも多くありました。

仙台YMCA会員活動の特別プログラムは、2021年度に引き続き、バザー、チャリティーラン、タイ農村ワークキャンプは中止となりました。それでも、各施設の創意工夫によりミニバザーやグッズ販売などを実施し、支援を継続することができました。チャリティーゴルフやYMCAクリスマスも規模は縮小していますが、コロナ禍において皆様のご協力により実施することができましたこと大変うれしく存じます。

2023年度に入り、5月にはコロナウイルスが5類感染症へと移行いたしました。これまでできていなかったことがようやくできるようになります。これを機会に、これまでのことについて点検を行いながら、地域に喜ばれ、多くの賛同者が得られる組織へと発展していくことができるよう邁進していく所存です。皆様のご支援何卒宜しくお願い致します。

2023年6月24日

仙台YMCA

会 長	菅 野 健
常議員会議長	清 水 弘 一
総 主 事	加 藤 雄 一

2022 年度全体事業構想

I. 「前 文」

1. 基本方針

「2022 年度仙台 YMC A 全体事業構想」は、「2021 年度仙台 YMC A 全体事業構想」の進捗を評価するとともに、常議員会より提案された課題(会館修繕実施、人材育成、本部事務局機能強化、中期計画策定)他、山積する諸課題への着手を基本とし、また併せて、継続して「仙台 YMC A 健全運営構想」を実現するための事業方針・計画によって策定する。

2. 2021 年度の評価

2021 年度は、一昨年度末から続く新型コロナウイルス感染の第 4 波および第 5 波の影響により、専門学校事業、健康教育事業、生涯教育事業の活動縮小を強いられ、学校法人の運営に危機感をもって向き合う年度となった。さらに、外出自粛を求められた小学生が自宅生活を経験したことにより、放課後児童健全育成事業であるアフタースクール事業および放課後等デイサービス事業は、その影響を大きく受け利用者の減少となった。同時に、仙台 YMC A が行う幼稚園事業及び保育園事業並びに児童館・放課後児童クラブの運営は、市民生活に欠かすことのできないエッセンシャルワーカーの働きと市民生活を支えることに直結し、感染防止を最優先しながら事業を継続してきたことは「仙台 YMC A の使命」を実現する働きとなった。自らが感染のリスクを負いながらも、感染拡大防止を最優先としながら業務を遂行したすべての職員に感謝を申し上げたい。

多年にわたり学生募集に苦勞を強いられた専門学校事業では、対前年比で学生数増加が見られ、特に外国人留学生の比率が全学生数の過半数になり、専門学校事業の将来像を改めて見直す年度となったといえるが、新型コロナウイルス禍にある中、外国人留学生の 2022 年度新入学生数は厳しい状況にあり、その影響が 2022 年度ばかりでなく 2023 年度まで続くことが懸念される。

本部事務局においても、これまでさまざまな電子化の推進により機能的な業務が進められてきたものに加え、全法人全職員の勤態管理ソフトの採用、公認会計士事務所と社会保険労務士事務所との定期的な業務点検と指導を継続することによって、一層の業務の正確性と効率性が向上した年度となった。

設置 3 法人(学校法人、社会福祉法人、特定非営利活動法人)共通の課題として挙げられるものは、職員の充足および職員研修の充実拡大による職員育成であり、新型コロナウイルス禍の中で、集合研修および外部研修派遣が困難であったことが要因と考えられる。また、公益財団法人では新入会員の獲得が実現されなかったことが残念であった。

昨今、新型コロナウイルス変異株の世界的感染拡大の兆候が見受けられる中、感染終息がなかなか予見できない状況にあっても、改めて、「仙台 YMC A の使命」を愚直に進めることの重要性を再認識させられた年度となった。

3. まとめ

現在の仙台 YMC A は、2010 年度に限界を迎えた財政危機、その中での東日本大震災被災危機、更に公益法人制度改革に伴う事業再編成危機等を、役員の適切な指導と支援および職員の献身的な奉仕により乗り越え、不十分ながらも一定の安定期にあるといえる。しかし、人口減少、少子高齢化、18 歳人口減少、格差社会と貧困家庭の顕在化、脱炭素社会への移行等々の日本社会の変容に加え、新型コロナウイルス感染拡大のただ中で、今までの生活様式から個人生活の見直しが求められると共に、在宅勤務、リモート社会、密接を避けることなど、他者との接触を制限されることが当たり前の社会を迎えている。仙台 YMC A においても、見定めることの困難な将来社会に対応するための 2022 年度を迎える。

II. 「仙台 YMC A 健全運営構想 2013-2022」

1. 適正な法人運営

- (1) 青年会、公益財団法人、学校法人、社会福祉法人、特定非営利活動法人、すべての YMC A が一致団結して「仙台 YMC A の使命」を果たすとともに、適正に常議員会及び理事会並びに評議員会による運営を目的とし、職員会議体及び常置委員会並びに特別委員会を機能させる。
- (2) 4 設置法人が公益法人として会計制度を遵守した財務処理をすすめる。

2. 財政の自立

- (1) 4 設置法人それぞれが財政的自立を目指し、新規事業の開発を中心とする事業拡大を図るとともに、管理経費及び固定経費の削減を目指した健全事業運営をおこなう。
- (2) 現行事業の収支バランスを点検し、すべての個別事業毎に成立することを目指すとともに、不採算事業の統合及び廃止をすすめる。
- (3) 専門学校新学科開設、認定子ども園への移行、新規指定管理事業の受託、新拠点の開設、高齢者健康教育事業を実施する。

3. 人材育成

- (1) YMCA運動の将来を担う職員育成を重要と捉え、現行の研修制度を見直し、専門職比率の高い現状に適合させるとともに、ステップⅡ及びステップⅢ研修派遣を目指した一貫した総合職研修を構築する。
- (2) キリスト教理解をすすめるとともに、職員のキリスト者比率を高めることを職員全体で確認する。
- (3) 公益財団法人の運営に関して、役員及び職員の一致した理解を深める。

4. 会員増強

- (1) 会員制度の改定を図り、会員増強を目指した協働をすすめる。
- (2) 特に、青年層及びキリスト者の協力を求め、将来の役員候補者を獲得する。

5. 会館修繕

- (1) 立町会館の耐震措置を推進する。
- (2) 将来の事業構造と現行事業運営の効率化を目指し、現実的かつ計画的な資金調達及び償還計画を含め、会館修繕計画を立案し実行する。

6. 諸規程の整備

- (1) 会則及び会則内規を改定する。
- (2) 会則及び4 設置法人定款の整合性を整える。
- (3) 学校法人及び特定非営利活動法人の就業規則等諸規程を見直す。

7. YMCA運動の協働

- (1) ワイズメンズクラブとの協働をすすめる。
- (2) 仙台YWCAとの協働をすすめる。
- (3) 東北大学及び尚絅学院大学学生YMCAとの協働をすすめる。
- (4) 仙台キリスト教連合との協働をすすめる。

8. 次世代構想

- (1) 立町会館再開発の可能性を探る。
- (2) 仙台市中心部新拠点の可能性を探る。
- (3) 専門学校新学科開設の可能性を探る。
- (4) 幼保連携型認定こども園の可能性を探る。
- (5) 高齢者福祉事業の可能性を探る。
- (6) 石巻市児童健全育成事業受託の可能性を探る。

9. 被災地支援活動

- (1) 大震災被災者支援活動を継続する。
- (2) YMCA石巻センターを運営する。
- (3) 被災地行政及び教育委員会並びに社会福祉協議会との関係を維持する。
- (4) 全国YMCA及び日本YMCA同盟との連動を維持する。

Ⅲ. 「2022 年度仙台 Y M C A 全体事業構想」

事業方針		事業計画	
Ⅰ	運営の健全化を実現する	1	設置 4 法人の経営自立を図る
		2	諸規程の整備を進める
Ⅱ	人材の確保と育成を強化する	1	総合職及び専門職研修制を立案する
		2	キリスト教理解を深める
		3	全国 Y M C A 研修へ派遣を継続する
		4	働き方改革を進める
Ⅲ	新規事業を開発する	1	幼保連携型認定子ども園への移行を図る
		2	日本語学科を含めた新学校構想を図る
		3	電子化を推進する
		4	幼少年プログラムを開発する
Ⅳ	効果的な広報を進める	1	広報タスクチームを推進する
		2	ICT を有効活用し、外部及び内部への情報発信を強化する
		3	新ブランディングを推進する
Ⅴ	継続した課題に着手する	1	日本 Y M C A 中期計画と連動する
		2	管理部門を効率化し機能させる
		3	職員採用計画の見直しを実施する
Ⅵ	ボランティアの育成を推進する	1	新規ユースリーダーの獲得を強化する
		2	特別活動の支援協力者を増加する
Ⅶ	会館修繕を進める	1	幼稚園舎改修工事計画に着手する
		2	立町会館の 2 次工事を検討する
Ⅷ	東日本大震災被災者支援活動を継続する	1	行政及び他団体との協働を図る
		2	Y M C A 石巻センター運営を継続する
Ⅸ	中期計画に着手する	1	各事業の将来構想を作成する

- ※ 注 釈 Ⅰ・２－ 会則内規、学法・NPO 就業規則等々
Ⅱ・３－ ステップⅡ研修、専門職管理者研修、東日本地区スタッフ研修、同盟協議会、日本 YMCA 大会等々
Ⅲ・３－ 稟議・出金会計関係等々のペーパーレス化
Ⅳ・２－ 仙台 Y M C A ニュース「仙台青年」電子版配信等々
Ⅴ・１－ 「日本 Y M C A 中期計画 2021－2023」
Ⅴ・２－ 財務会計業務確立、労務・庶務業務推進、人員削減による効率化等々
Ⅷ・１－ 行政、ワイズ、仙台キリスト教連合、YWCA、学 Y、教育委員会等々

仙台YMCAの現況

◆法人格

公益財団法人仙台YMCA
 学校法人仙台YMCA学園
 社会福祉法人仙台YMCA福祉会
 特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター

◆所在地

青少年研修センター 仙台市青葉区立町 9-7
 幼稚園 仙台市青葉区立町 9-7
 西中田保育園 仙台市太白区西中田 7-4-1
 南大野田保育園 仙台市太白区南大野田 9-1
 加茂保育園 仙台市泉区加茂 5-5-29
 長町保育園 仙台市太白区長町 4-3-32
 仙台市旭ヶ丘児童館 仙台市青葉区旭ヶ丘 3-27-1
 仙台市富沢児童館 仙台市太白区富沢西 4-12-1
 仙台市西山児童館 仙台市宮城野区安養寺 3-15-10
 放課後等デイサービスきぼう 仙台市青葉区立町 9-10-102
 日吉台児童クラブ 富谷市日吉台 1-13-1
 富ヶ丘児童クラブ 富谷市富ヶ丘 1-17-37
 YMCA石巻センター 石巻大街道北 2丁目 12-3

◆加盟関係

日本YMCA同盟（東京都新宿区本塩町）
 世界YMCA同盟（スイス・ジュネーブ）

◆土地・建物

土地 立町	3,009.82 m ²	(約 912 坪)
建物 本館	2,953.81 m ²	(約 895 坪)
プール棟	864.53 m ²	(約 262 坪)
幼稚園	308.24 m ²	(約 93 坪)
西中田保育園	716.76 m ²	(約 217 坪)
南大野田保育園	921.82 m ²	(約 279 坪)
加茂保育園	740.24 m ²	(約 224 坪)
長町保育園	878.06 m ²	(約 266 坪)
こどもセンター	171.13 m ²	(約 51 坪)
仙台市旭ヶ丘児童館	372.00 m ²	(約 113 坪)
仙台市富沢児童館	466.00 m ²	(約 141 坪)
仙台市西山児童館	281.35 m ²	(約 85 坪)
YMCA石巻センター	20.7 m ²	(約 6 坪)
日吉台児童クラブ	388.77 m ²	(約 117.6 坪)
富ヶ丘児童クラブ	320.72 m ²	(約 97 坪)

◆役員・委員

仙台YMCA常議員	16 名
公益財団法人仙台YMCA理事/監事	5 名
公益財団法人仙台YMCA評議員	5 名
学校法人仙台YMCA学園理事/監事	9 名
学校法人仙台YMCA学園評議員	15 名
社会福祉法人理事/監事	8 名
社会福祉法人評議員	7 名
特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター理事/監事	6 名
常置委員会委員	10 名
実行委員会委員	252 名
名誉主事/名誉理事	2 名
合計	335 名

◆会員および通年会員

維持会員数	309
参加者・学生・生徒・園児数	2798
合 計	3107

◆ボランティア

健康教育	46 名
生涯教育	0 名

幼稚園	15 名
西中田保育園	1 名
南大野田保育園	1 名
加茂保育園	2 名
長町保育園	1 名
こどもセンター（立町）	8 名
旭ヶ丘児童館	3 名
富沢児童館	49 名
西山児童館	1 名
日吉台児童クラブ	2 名
富ヶ丘児童クラブ	0 名
合 計	129 名

◆ワイズメンズクラブ

仙台ワイズメンズクラブ	13 名
仙台青葉城ワイズメンズクラブ	13 名
仙台広瀬川ワイズメンズクラブ	15 名
石巻広域ワイズメンズクラブ	17 名
合 計	58 名

◆会員（維持会員）

キリスト者		非キリスト者		合 計
男	女	男	女	
22 名	16 名	75 名	196 名	309 名
法 人 会 員				9 名
パートナー会員				4 名
協 力 会 員				26 名

◆有給指導者（講師）

健康教育	9 名
英語教育	2 名
国際文化	9 名
国際ホテル専門学校	25 名
幼稚園	0 名
西中田保育園	4 名
南大野田保育園	4 名
加茂保育園	3 名
長町保育園	1 名
こどもセンター（立町）	2 名
旭ヶ丘児童館	3 名
富沢児童館	1 名
西山児童館	2 名
日吉台児童クラブ	0 名
富ヶ丘児童クラブ	1 名
合 計	66 名

◆職員

法人	常勤	臨時	専門	嘱託	非常勤	合計
財団	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
学法	29 名	5 名	1 名	1 名	9 名	45 名
社福	74 名	11 名	1 名	0 名	49 名	135 名
NPO	26 名	26 名	1 名	0 名	38 名	91 名
合計	129 名	42 名	3 名	1 名	96 名	271 名

（以上 2023 年 3 月 31 日現在）

参加した会員・生徒・児童数

部 門			2022 年度在籍数		2021 年度在籍数		増 減
幼稚園			105		107		-2
学校教育	ホテル専門学校		43	50	63	76	-26
	附帯教育事業		7		13		
健康教育		幼児	279	1215	280	1246	-31
		小学生	755		793		
		中高生	65		43		
		青年成人	116		130		
生涯教育	英語教育	幼児	0	8	0	10	-2
		小学生	8		10		
		中高生	0		0		
		青年成人	0		0		
	国際文化	幼児	11	89	9	81	8
		小学生	58		50		
		中高生	14		15		
		青年成人	6		7		
保育園	西中田		97		98		-1
	南大野田		122		118		4
	加茂		88		94		-6
	長町		99		83		16
放課後デイサービス		みらい	29	60	32	59	1
		きぼう	31		27		
アフタースクール		幼児	2	54	1	54	0
		小学生	52		53		
旭ヶ丘児童館			140		133		7
富沢児童館			315		255		60
西山児童館			98		91		7
日吉台児童クラブ			126		125		1
富ヶ丘児童クラブ			132		109		23
合 計			2798		2739		59

※2022 年度在籍者数は 2023 年 3 月 31 日現在の数値

※定期活動に参加していない維持会員、短期プログラムの参加者は含まれていない。

2022 年度のあゆみ

4 月 5 日	西中田保育園入園式	12 月 9 日	第 51 回仙台YMCAクリスマス
4 月 2 日	南大野田保育園入園式	12 月 3 日	冬季ユースリーダー委嘱状授与式
4 月 6 日	加茂保育園入園式	12 月 11 日	共済会クリスマス会
4 月 6 日	長町保育園入園式	12 月 12 日	仙台YMCA役員感謝会
4 月 9 日	ホテル専門学校入学式	12 月 18 日	仙台YMCA合同職員採用試験
4 月 9 日	幼稚園入園式	1 月 14 日	新入職員オリエンテーション
5 月 21 日	仙台YMCA企業説明会	1 月 14 日	仙台YMCA合同職員採用説明会
5 月 24 日	共済会総会	2 月 11 日	仙台YMCA全体研修会
6 月 12 日	イチゴワーク	2 月 19 日	仙台YMCA合同職員採用試験
6 月 19 日	仙台YMCA職員採用説明会	2 月 22 日	ピンクシャツデー
6 月 25 日	仙台YMCA大会	2 月 27 日～26 日	新入職員現場研修
7 月 10 日	夏季ユースリーダー委嘱状授与式	2 月 28 日～3 月 3 日	新入職員集合研修
7 月 10 日	イチゴワーク	3 月 9 日	ホテル専門学校卒業式
7 月 2 日	仙台YMCA合同職員採用説明会	3 月 10 日	南大野田保育園卒園式
7 月 10 日	仙台YMCA合同職員採用試験	3 月 10 日	長町保育園卒園式
9 月 10 日	仙台YMCA合同職員採用説明会	3 月 11 日	3.11 追悼と感謝の集い
9 月 25 日	イチゴワーク	3 月 11 日	加茂保育園卒園式
10 月 8 日	仙台YMCA合同職員採用説明会	3 月 11 日	幼稚園卒園式
10 月 12 日	十勝かぼちゃ被災地支援（山元町）	3 月 12 日	春季ユースリーダー委嘱状授与式
10 月 23 日	イチゴワーク	3 月 12 日	ボランティア感謝会
10 月 20 日	第 25 回仙台YMCAチャリティゴルフ	3 月 18 日	西中田保育園卒園式
10 月 30 日	仙台YMCA合同職員採用試験	3 月 27 日～31 日	新入職員直前現場研修
11 月 1 日	十勝かぼちゃ被災地支援（丸森町）	3 月 25 日	仙台YMCA入職式・辞令配布式
11 月 18 日	仙台YMCA/YWCA合同祈祷特別集会		
11 月 20 日	イチゴワーク		※例年行われている仙台YMCAバザー、仙台YMCA
11 月 19 日	仙台広瀬川ワイズメンクラブ特別プログラム「留学生による日本語でプレゼンテーション」		Aインターナショナル・チャリティーラン、タイ農村
11 月 27 日	仙台YMCA合同職員採用説明会		ワークキャンプは新型コロナウイルス感染拡大防止ため中止となった。

2022 年度 総務報告

会務集会

仙台キリスト教育年会

常議員会 6/20、10/24、12/12、3/20
常議員会候補者選考委員会 5/10

公益財団法人

理事会 6/3、6/20、12/12、3/3
評議員会 6/20、3/20

学校法人

理事会 5/24、10/24、3/20
評議員会 5/24、10/24、3/20

社会福祉法人

理事会 6/7、10/18、3/14
評議員会 6/14、3/22

NPO法人

理事会 5/24、6/20、7/12、1/31、2/14、3/14
総会 6/25

監査

公益財団 6/2
学校法人 5/20
社会福祉法人 5/23
NPO法人 5/20

公益財団法人立入検査

10/31

仙台市施設指導監査

7/27 (加茂)
7/28 (社会福祉法人)
8/10 (西中田)
8/18 (長町)
8/25 (南大野田)
5/26 (旭ヶ丘)
5/31 (西山)
7/5 (富沢)

全体

会員総会 6/25

特別プログラム実行委員会

バザー 7/4、9/15、11/24
チャリティーラン 6/22、7/15
チャリティゴルフ 6/6、10/3、11/7
クリスマス 10/7、10/31、11/28、1/30
国際・地域協力募金特別プログラム
9/12、10/15、3/7

特別集会

世界YMCA・YWCA合同祈祷週特別集会
(於：仙台YWCA) 11/18

日本YMCA同盟役員等

同盟代議員 菅野健、村井伸夫
総主事会議 村井伸夫
総務担当者会 小幡忠弘
専門学校推進会議 加藤雄一
英語教育会議推進会議 加藤雄一
ウエルネス推進会議 堀越祥浩
アクアティック事業部会 荒木啓二、増山和憲
糟谷昌洋
サッカー事業部会 荒木啓二、山野克俊
野外担当者会 堀越祥浩、黒田敦
国際事業担当者会 小幡忠弘
全国チャリティーラン担当者会 伊藤雅宣

発達支援事業担当者会

佐竹辰太郎

跡部絵美、橋上千里
櫻庭祐布子

アフタースクール事業部会

尾木善宣、伊藤雅宣
郷古祐子

教育・保育事業部会

高橋祐子、高橋光子
関川美紀、吉永肇子
半澤明美

ICT 担当者会

加藤雄一

社会福祉連合会

高松成士、高橋光子

公益協働担当者会

尾木善宣、伊藤雅宣

エリアセーフティー担当者 堀越祥浩、黒田 敦
ブランディング・ユニフォーム担当者 鈴木陽子

人事

採用

学校法人

古内終子、渋谷美羽、高木理子、立花 圭
渡辺智也 (4月1日付)
丹野真由美、及川冬花 (6月1日付)
佐藤亜美茄 (7月1日付)

社会福祉法人

長牛さくら、中川智晶、芳賀洗祐、佐藤亜沙美
小笠原伶奈、神成美佳、大里 楓、橋元直子
菊地咲百子、齋藤晶子、小泉育美、中道綾子
右手由美、西田美帆、川村 遥、佐藤かなえ
相澤裕子、荒川静子、神 英理、遠藤陽子
松橋真由美、小野寺理美、庄司真理、渥美 遥
村瀬莉菜 (4月1日付)
高橋晴奈 (4月16日付)、杉山弥生 (6月1日付)
齋藤実穂 (9月16日付)、鈴木夕妃 (12月1日付)

NPO法人

八巻楓香、牧野千尋、塚邊 舞、宇田川紗良
大塚彩夏、相澤美千代、阿部文哉、谷川美和
神 純子、菅野絵梨香、江刺孝基、土田雅徳
森合理恵、原 玉枝、橘由美子、猪狩美咲
星 知穂、吉松 彩、千葉新季、鈴木ちづる
富士明菜、多田典代、内海大聡、齋藤天馬、
海藤明恵、佐藤郁重、好田光子、(4月1日付)
浅野浩美 (4月11日付)、菅原実都 (4月18日付)
藤原梨愛 (4月20日付)、三浦高平 (5月9日付)
藤崎日那 (6月6日付)、阿部茉央 (6月16日付)
武田明日香、西坂尚美 (8月1日付)
福川 望、岩倉美和 (9月1日付)
赤間知世 (9月5日付)、佐藤めぐみ (10月6日付)
佐藤愛美 (10月17日付)、大畑 葵 (11月1日付)
狩野弘子 (11月21日付)

退職・契約期間満了

学校法人

佐藤健吾 (7月27日付)
村井伸夫、堀越祥浩 (3月31日付)

社会福祉法人

大久保美里 (8月31日付)、小野寺遥香 (12月31日付)
谷藤友紀、高橋史子、青木むつみ、玉手悦子
中道綾子、杉山弥生、村瀬莉菜、渥美 遥 (3月31日付)

NPO法人

江刺孝基 (6月30日付)

鈴木ちづる、福士明菜、佐藤郁重（9月30日付）
阿部茉央（10月11日付）、佐藤めぐみ（10月19日付）
塚邊舞衣（10月28日付）、佐藤加奈子（12月31日付）
大畑葵（2月24日付）、佐竹辰太郎（3月31日付）

研修・派遣・会議YMC A関係

村井伸夫

4月28日 全国総主事会議
6月9日～10日 東日本地区YMC A総主事会議
6月17日～18日 全国YMC A総主事会議
10月8日 鹿児島YMC A総主事就任式
10月13日～14日 東日本地区YMC A総主事会議
11月24日～25日 全国YMC A総主事会議
2月8日～10日 全国YMC A総主事会議
2月26日～28日 東日本地区総主事会議
3月21日 埼玉YMC A40周年記念式典

加藤雄一

4月25日 ICT担当者役員会
7月6日 ICT担当者会
7月15日 ICT担当者役員会
7月19日 ICT担当者会
7月26日 ICT担当者役員会
7月27日 専門学校担当者会
8月29日～31日 ICT担当者役員会
10月6日 ICT担当者役員会
11月30日 ICT担当者役員会
12月19日 ICT担当者役員会
1月18日 ICT担当者役員会
1月23日 ICT担当者役員会
2月16日 ICT担当者役員会
2月27日 ICT担当者役員会
3月2日 専門学校担当者会
3月6日 ICT担当者役員会
3月20日 ICT担当者役員会
3月28日 ICT担当者役員会

小幡忠弘

5月18日 全国YMC A総務担当者役員会
7月14日 全国YMC A総務担当者会
9月2日 全国YMC A総務担当者役員会
9月22日 全国YMC A総務担当者会
10月6日 全国YMC A総務担当者役員会
12月2日 全国YMC A総務担当者会
1月6日 全国YMC A総務担当者役員会
2月14日 全国YMC A総務担当者会
2月20日 全国YMC A総務担当者役員会

他団体協力

村井 伸夫

4月4日 宮城県児連決算作業
4月13日 宮城県児連監査
4月18日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会
4月27日 宮城県児連総会
5月16日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会
5月23日 宮城県児連事務局会
6月3日 宮城県児連事務局会
6月7日 宮城県児連理事会
6月13日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会
6月15日 宮城県児連事務局会
6月28日 宮城県児連事務局会
7月1日 宮城県児連事務局会

7月5日 宮城県児連事務局会
7月5日 宮城県児連理事会
7月13日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会
8月5日 富谷市ワーキング会議
8月24日 富谷市団体会議
9月7日 宮城県児連事務局会
9月18日 北陸学園被災地支援受入
9月20日 宮城県児連事務局会
9月26日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会
9月29日 宮城県児連理事会
11月28日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会
12月19日 宮城県ユニセフ協会理事会

1月10日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会
1月13日 東北教区センターエマオ
1月26日 4ワイズ合同例会
1月27日 東北教区センターエマオ
1月30日 宮城県児連理事会
2月6日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会
2月15日 宮城県児連事務局会
2月24日 宮城県児連事務局会
3月8日 宮城県ユニセフ協会理事会
3月10日 宮城県児連理事会
3月11日 富谷市児童放課後クラブ連絡協議会
3月13日 J C C C N C 受入

加藤雄一

5月19日 宮専各理事会
6月2日 宮専各定時総会
9月29日 宮専各協議会
11月19日 ワイズメンズクラブ法東部協議会
1月26日 4ワイズ合同例会
3月3日 宮専各臨時総会・管理者研修会

貸 館

仙台ワイズメンズクラブ、仙台青葉城ワイズメンズクラブ、仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、石巻広域ワイズメンズクラブ、仙台柳心会

会館管理

4月7日 403 教室天井修繕工事
4月15日 立町会館水道管漏水工事
5月16日 幼稚園系統水道管漏水工事
5月22日 セコム設備更新工事
6月2日 玄関照明器具交換工事
6月5日 4Fトイレ修繕工事
7月23日 女子更衣室ドアのぼ修繕工事
8月30日～9月2日 地下ビット修繕工事
9月15日 消防設備点検
9月11日 高圧受電設備点検
11月5日 受水槽・高置水槽清掃作業・水質検査
11月25日 1F女子トイレ扉修繕
3月4日 簡易専用水道・簡易専用小水道等検査
3月14日 消防設備点検

ピンクシャツデー

2007年カナダでピンクのシャツを着て登校した少年がからかわれた。それを見ていた二人の学生が50枚のピンクシャツを友人・知人に配った。翌日学校では呼びかけに賛同した多くの生徒がピンクのシャツを着て登校した。学校中がピンクに染まり、いじめが自然となくなった。そのエピソードがSNS等で世界中に広がり、70カ国以上でいじめに対する活動が行われている。カナダで最初にこの出来事があった日が、2月の第4水曜日だったことから、2月の第4水曜日には私たちもいじめについて考え、いじめられている人々と連帯する思いを表す1日としている。

I 総括

仙台YMCAでこの活動に取り組み始めてから8年になる。今年度も仙台市、山元町、名取市、富谷市の教育委員会から名義後援をいただき、216校の小中学校にポスターを配付することができた。各施設で当日はピンクを身に付けてくれる人が多かった。花を持ってきてくれた保護者もいた。保育園の卒園児が小学校で、着ていた洋服に対し嫌なことを言われていた友だちを「どんな服を着ても大丈夫なんだよ。」と励ましてあげたというエピソードの報告があった。保育園のピンクシャツデーのことを思い出して友だちを励ましたということだった。このようなエピソードが今後も生まれることを期待したい。

2社のテレビからの取材もあり、今年度はより多くの人たちにピンクシャツデーを伝えることができた。



II タスクの動き

① タスクメンバー

土橋敬太 鈴木美香 門間鮎美 佐々木明香 三上晏央凛 橋上千里 八巻楓香

② タスクミーティング

12月24日(水) 1月27日(金)

③ 主なポスター、チラシの配布先

仙台市、山元町、名取市、富谷市の小中学校 216校

④ 各施設の活動報告

- ・昨年度同様、ピンクシャツデーの劇を演じ、伝えたいメッセージを話した。
- ・「言われて嬉しい言葉」「自分の好きなところ」を付箋で書いてもらい、玄関先に掲示した。
- ・スイミングの時に指導者がピンクの帽子を被った。
- ・ピンクシャツデーのバッチとちらしを配付した。

公益財団法人仙台YMCA

ユースボランティア委員会

委員長 加藤 研 / 担当職員 堀越 祥浩

I. 委員会に期待される働き

- (1) プログラム会員の充足を図る
- (2) ユースリーダーの育成を図る

II. 一年の総括

昨年に引続き新型コロナウイルス感染防止のため委員会を開催することが出来なかった。このことから、健康教育事業部のユースリーダー担当スタッフが中心になり毎月ミーティングを開催しリーダー募集、育成について協議が行われた。リーダートレーニングの見直し、募集の強化を念頭に各大学、専門学校においてポスターならびに各学校の担当者に案内書の配布。電話連絡を実施した。コロナウイルスに感染防止下の中での募集でかなり苦戦したが。そのような中でもYMCAに62名の学生が説明会に参加し現在17名の学生がリーダーとして活躍してくれている。

今年度もチャリティゴルフ大会から支援金をいただき熊本YMCAが主催した全国YMCAリーダー研修会にリーダー2名を参加させることができた。熊本YMCA阿蘇キャンプ場で集合形式で開催され、全国YMCAリーダー研修会が本来あるべき姿で開催された事は今後のリーダー活動の糧になったと思う。ご支援ご協力をいただきました関係者の皆さんに心から感謝したい。また、YMCAに参加するボランティアリーダーへの委嘱状授与式も新型コロナの影響で冬と春の実施となった。また、ボランティア感謝会並びに春季委嘱状授与式、日本YMCA同盟ボランティア認証式は参加者絞り込み短時間での開催となった。

III. 委員会の働き

(1) ユースリーダー委嘱状授与式

第90回	実施日	7月2日(土)	参加者	21名	場所	仙台YMCA立町会館
第91回	実施日	12月3日(土)	参加者	20名	場所	仙台YMCA立町会館

(2) 第39回ボランティア感謝会・第92回 ユースリーダー委嘱状授与式

第24回ボランティア認証状授与式

実施日	3月12日(日)	参加者	46名	場所	仙台YMCA立町会館
-----	----------	-----	-----	----	------------

(3) 第53回全国YMCAリーダー研修会

実施日	9月23日(祝・金)～25日(日)、11月3日(祝・木)
主管	熊本YMCA
場所	阿蘇キャンプ場
参加者	風祭紘弥、大沼拓朗

(4) 第34回ユースボランティア・リーダーズフォーラム

実施日	9月30日(金)～10月2日(日)
主管	東京YMCA
場所	山中湖センター
参加者	安川ちあき、笹倉千咲希

IV. 委員

加藤 研	加納 実	佐藤 剛	神谷恵子	三浦洋太	武田周平	伊藤元気	荒木啓二
鈴木陽子	堀越祥浩						

東日本大震災被災地・被災者支援活動

プログラム名	実施日	参加人数
山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク	6月12日	9名
山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク	7月10日	10名
山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク	9月25日	6名
山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク	10月23日	16名
山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク	11月20日	6名

※新型コロナウイルス感染予防のため中止

プログラム名	実施日	参加人数
山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク	4月、5月	—

※山元町イチゴ農園とは・・・亘理郡山元町山寺字西頭無23番地他にて岩佐清さんが個人経営されている農園です



バザー実行委員会

委員長 井上勇二郎/ 担当職員 糟谷昌洋

I. 総括

今年度、YMCA バザーは新型コロナウイルスの感染状況を確認しつつ、10月6日（日）に実施する事を前提に実行委員会が発足されました。委員会の中では、どのように計画をすればバザーを行えるのかを考え、意見を出し合う姿がありました。残念ながら新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず、バザーは中止となりましたが、各施設において代替えプログラムを実施しました。立町会館のミニバザーや幼稚園のキャンドル販売、児童館祭りなどバザーの益金により支援できる方々を思い、活動を行えました。昨年同様、今回の益金は国際地域協力募金に組み入れられ、リーダー育成支援、子ども支援基金支援などに充当されます。多くの方にご協力いただきました。ありがとうございます。

II. 実行委員会

第1回実行委員会 2022年度7月4日(月) 18:45～19:45

※9月1日（木）村井総主事の方針を受け、今年度は昨年度同様に、各施設ミニバザー及び各施設が考えたプログラムを実施し、益金を得られるよう推進する事が決定しました。

第2回実行委員会 2022年度9月15日（木） 19:00～19:45

第3回実行委員会 2022年度11月24日（木） 18:45～19:30

III. 各施設の取り組みと収益

施設名	バザー益金	実施内容
1 仙台YM CA幼稚園	10000	手作り石けん販売
2 専門学校	27000	製パンクラスのパン販売
3 YM CA西中田保育園	5600	クッキー販売
4 YM CA南大野田保育園	18471	ミニバザー
5 YM CA加茂保育園	16570	・ミニミニバザー・パン・お菓子販売・手作り石けん販売・バスボムキット販売
6 YM CA長町保育園	10870	寄贈品の販売、職員の手作り品の販売
7 富沢児童館	8899	乳幼児対象のお祭りでバルーンアート募金・来館者にむけて物品バザー
8 西山児童館	20320	ミニバザーと季節のハンドメイド小物の販売
9 日吉台児童クラブ	14320	ミニバザー
10 富ヶ丘小学校児童クラブ	4450	プチバザー
11 健康教育事業部、子どもセンター、本部事務局	86684	ミニバザー
12 仙台ワイズメンズクラブ	12,000	バザー支援金
13 仙台広瀬川ワイズメンズクラブ	10,000	バザー支援金
合計	245184	



I. 総括

第28回仙台YMCAインターナショナルチャリティーランは、9月23日(金)に実施する予定であったが、新型コロナウイルスの影響で今年度も中止を余儀なくされた。

チャリティーランの趣旨を知っていただくこと、障がいのある子どもの理解を深めていただくこと、そして障害のある子どもたちの様々なプログラムをYMCAが提供していることを知っていただくことを広げるために「チャリティーランTシャツ」を作成販売し、その収益を支援金とする活動に切り替え実施した。昨年同様だが、予想を超える申し込みがあり、約12万円の支援金を出すことが出来た。

今回の趣旨に賛同していただき購入していただいた方々には心から感謝を申し上げますと共に、来年はコロナウィルスを気にすることなくチャリティーランが実施出来ることを願うばかりである。

II. 委員会の動き

(1) 委員会の開催

6月22日、7月15日 計2回

(2) チャリティーランTシャツ販売実績

申込期間：2022年7月25日(月)～2022年8月13日(土)

Tシャツ(半袖)・・・・・・・・・・267枚

(3) 各施設でのイベント報告

・9月24日(土) 富沢児童館

ニュースポーツ大会 参加者：6名

遊んで、食べて、走って、みんなでいろいろな生き方をしている子どもたちのことを考えた後チャリティーランボードにみんなでメッセージを記入

・11月23日(水) 健康教育事業部

ミニチャリティーラン、タイム宣言レース、目隠しでの宣言タイムレース 参加者：6名
短い時間だったがチャリティーランへの理解、支援ができた。3年間できなかったチャリティーランをボランティアリーダーたちが経験し感じてくれたことが来年の参加や支援に繋がると信じてこれからも多くの支援をしていきたいと思う。

・11月中 長町保育園

例年のチャリティーランの様子を作成し掲示

(4) 決算報告

収入の部	費用	数量	28回決算額
Tシャツ販売	1,000	267	267,000
ミニチャリティーラン	-	-	500
収入合計			267,500
支出の部	費用	数量	28回決算額
Tシャツ作成費用(小人用)	550	100	147,642
Tシャツ作成費用(大人用)	700	100	
事務用品費・支払手数料	-	-	3,770
支出合計			151,412
収支差			116,088

(5) 支援先

支援先	支援額 (円)
全国YMCA C C P (障がいがある子どもたちのプログラム) 支援	34,826
仙台YMCA国際地域協力募金へ拠出	81,262
合計	116,088

※今年度は新型コロナウイルスの影響で実施が出来なかったため、国際地域協力募金で一括して特別プログラム全ての支援金を出すことにしたので、支援先の詳細は国際地域協力募金の表を参照

Ⅲ. 実行委員会

委員長 中川典幸 (仙台ワイズメンズクラブ)

担当職員 佐竹辰太郎

委員 佐藤 剛 (仙台広瀬川ワイズメンズクラブ)

高橋祐子、橋本奈織、黒田 敦、土橋敬太、立花 圭、斎藤 勉、堀越祥浩

高橋麻美、飯田弥生、新田麗羅、高田愛理、橋元直子、渡辺裕子、高橋史子、荒川静子、

関川美紀、森 真紀、山家早希子、佐藤亜沙美、小笠原伶奈、芳賀洗祐

高野莉奈、佐藤優香、米森しおり、岩渕友希、細越ゆり、鈴木智恵美、佐藤 楓、

藤田安希子、奥泉佳苗、堀籠紫沙、千葉新季、内海大聡、熊谷汐華、宇田川紗良、大塚彩夏

庄子寿子、八巻楓香、土田 雅徳、庄子真弓、小関 敏幸、松浦涼太、金谷三平、尾木善宣、

佐々木 健、伊藤雅宣

(順不同・敬称略)



I. 総 括

皆様の多大なるご支援により、第25回大会を無事に開催することができ、心より感謝申し上げます。当日は天候に恵まれ、素晴らしい環境の中、遠方からの参加者10名を含む76名の方々にご参加いただきました。表彰式は前回大会同様に簡易的なものでしたが、参加者のご協力もあり無事に執り行うことが出来ました。運営はゴルフ場の方々の協力、ボランティアおよびチャリティゴルフ実行委員に支えられ、スムーズに進行されました。大会運営にあたり多くの方々より協賛品のご提供とご協力を賜り、感謝申し上げます。「支援の必要な子どもたちを励ます」という大会の本意(趣旨)が参加者の方たちに浸透していることを実感いたしました。今後も大会を通し、様々な団体に幅広く支援ができるようになることを願います。

II. 実施報告

- (1) 名 称 第25回仙台YMCAチャリティゴルフ
- (2) 実 施 日 2022年10月20日(木)
- (3) 場 所 泉国際ゴルフ倶楽部
- (4) 参 加 者 76名
- (5) 会 計 収入 463,377円 支出 51,327円 益金 412,050円
- (6) 共 催 仙台ワイズメンズクラブ、仙台青葉城ワイズメンズクラブ
仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、石巻広域ワイズメンズクラブ
- (7) 後 援 泉国際ゴルフ倶楽部、さとう音楽事務所
- (8) 支援金使途先 ①ウォーターセイフティハンドブック2023を贈る資金
②全国ユースリーダー研修会参加費用助成
③仙台YMCA子ども支援基金

(9) 協 力 者

岡本由明	野界美奈	森屋智子	木村要	金智重
神純子	村井伸夫	南澤一右	堀越祥浩	
泉国際ゴルフ倶楽部		さとう音楽事務所		(株)岩手ホテル&リゾート
奥様センターくのり		(株)建設新聞社		(株)阿部和工務店
あいおいニッセイ同和損害保険(株)		(株)泉タクシー		鈴木米穀(株)
Chubb損害保険(株)		(株)スイングアカデミー宮城		(株)ナカジマ装建
(株)沢本自動車		(株)八弁		(有)佐々木保険事務所
集合郎		(有)親愛社		(有)エムケーロジスティクス
菊地弘生税理士事務所		(株)井上建築工房		仙台ワイズメンズクラブ
仙台青葉城ワイズメンズクラブ		仙台広瀬川ワイズメンズクラブ		石巻広域ワイズメンズクラブ

順不同・敬称略

(10) 参 加 者

阿部繁雄	阿部伸一郎	阿部幹夫	飯田富己	池上地久子	石川祥和	石崎江利子
内山岳彦	大泉政之	大森美弘	小島英恵	柿崎年光	片山加代子	金原信
金ヶ崎一人	河合良紀	菊地弘生	金智重	木村要	楠直喜	楠幸子
久保純	栗花茂雄	五木田秀樹	斉藤均	佐々木修	佐々木一紀	佐々木智一
佐藤達也	佐藤博	さとう宗幸	沢崎義春	澤克志貴	塩澤達俊	柴山光由
清水弘一	菅原健	鈴木栄孝	鈴木直弘	鈴木陽子	瀬谷和夫	高橋秀雄

高橋佳生	武山東	多田昌広	田中武司	千葉智久	千葉久子	千葉正幸
都築健太郎	十日市加弘子	永井孝憲	中井忠義	中嶋均	中村隆	西川弘晃
野界美奈	福田祐子	舩山克也	舟山岳宏	堀越祥浩	本郷悠介	松崎仁彦
松本幸男	三浦宏喜	南澤一右	峯岸浩之	宮川聡文	向館音吉	村井伸夫
森屋智子	山田まり子	山田裕一	山野高	若林雅哉	敬称略	



第 51 回仙台 YMCA クリスマス実行委員会

委員長 多田修 / 担当職員 イシドロ アビゲイル

I. 総括

第 51 回仙台 YMCA クリスマスは、トークネットホール仙台で開催し、新型コロナウイルス感染予防のため人数制限と時間を短縮し、一時間半に礼拝と交流会を実施した。第 1 部の礼拝では世界平和というテーマにし、素敵な礼拝の時間を持つことができ、第 2 部の交流会では、日本人と留学生が交流できるゲームをしたり、専門学校の留学生が国のダンスを披露したり、歌を歌ったり、と昨年同様盛り上がりを見せた。今年も食事の提供はなかったが、最後にサンタパン・チョコパンマンをプレゼントとして配布した。コロナ禍のクリスマス祝いの中でも、楽しい交流の時間を持つことができた。

II. 委員会の動き

① 委員会の開催

10 月 7 日、10 月 31 日、11 月 28 日、1 月 30 日

② 第 51 回仙台 YMCA クリスマスの実施

<実施日> 2022 年 12 月 9 日（金）18:00～19:30

<場 所> トークネットホール仙台 展示室

<参加者> 留学生 27 名（ベトナム 6 名、ネパール 17 名、ミャンマー 1 名、アメリカ 1 名、フィリピン 2 名）
一般 38 名、子供 3 名、学生 5 名 合計 73 名

<内 容>

第 1 部 礼拝

・メッセージ 「あなたにピース」

OM 日本 阿見フランス宣教師

第 2 部 祝会

・交流ゲーム

ピクチャー伝言ゲーム

ビンゴゲーム

・国際ホテル専門学校 国際おもてなし科によるダンス披露と歌唱

<協 賛> 敬称略

(1) Amazon プログラム（お菓子 BOX）の協力者

山中莉帆、Kento from Sendai、二宮悠、石井宏美

(2) サンタパン協力者

仙台 YMCA 国際ホテル専門学校、株式会社 江刺家菓子舗（ル・モンド）



<収 支>

収入の部

区分	単価	数	合計
チケット収入（参加券）	500	61	30,500
チケット収入（応援券）	500	147	73,500
チケット収入（券種不明）	500	33	16,500
合計		241	120,500

支出の部

区分	内容	合計
食材費	サンタパン材料費他	32,500
会場費	展示室、掲示パネル、暖房費	22,980
プログラム費	牧師謝礼、事務用品費等	25,896
広報宣伝費	チラシ作成費	5,410
国際地域協力募金へ		33,714
合計		120,500

席上献金 25,345

Ⅲ. 実行委員会

委員長 多田修（仙台広瀬川ワイズメンズクラブ）

担当職員 イシドロ アビゲイル（専門学校）

委員 多田純子 加藤真紀子（仙台広瀬川ワイズメンズクラブ） 金原道子（仙台青葉城ワイズメンズクラブ）
川上直哉（石巻広域ワイズメンズクラブ） 今澤智代 工藤正剛 高松成士（仙台ワイズメンズクラブ）
加藤雄一 千葉育栄 長尾優里 木村七海 丹野香奈 高木理子 渋谷美羽 松島晃子 赤間智代
門馬鮎美 菅原園絵 中川智晶 川村遥 秋田優美 照井文貴子 大宮加奈子 佐藤陽子 菊地咲百
子 齋藤晶子 小野寺遥香 菅野徳子 右手由美 藤本朱子 尾形美咲 阿部寿美香 遠藤陽子
高橋光子 石川和恵 生亀麻未 吉田健也 吉田 律 鈴木美香 渥美 遥 西田美帆 大里 楓 鹿
野弘枝 福士明菜 小野美咲 上田有子 菅原実都 佐々木喜美恵 渡部文子 菅原茂美 阿部文
哉 西山香織 丹野紅愛 海藤明恵 星 知穂 猪狩美咲 佐々木麻紀 江刺孝基（仙台 YMCA 職員）

国際・地域協力募金特別プログラム実行委員会

委員長 加藤 研 / 担当職員 木村由佳

I. 総括

第51回仙台YMCA国際・地域協力募金では、目標金額1,800,000円を掲げ募金運動を行いました。2022年度も新型コロナウイルス感染症拡大の為、街頭募金を実施することはできませんでしたが、十勝じゃがいも・かぼちゃ販売、物品販売、クリスマス献金、YMCA各施設に在籍する方々やYMCAのプログラムに参加している方々へ募金の呼びかけを行い1,621,321円の募金が寄せられました。多くの方々にご協力いただいたことに改めて感謝申し上げます。

また、昨年度も実施できなかったYMCAバザーの委員の方々が中心になって行った、各施設でのミニバザーの収益金245,184円、同じく実施できなかったチャリティーランからも、活動を持続するために行ったグッズ販売の収益金から81,262円を国際地域協力募金に拠出していただき、合わせて1,947,764円となりました。

今回皆様からお寄せいただいた募金は、日本YMCA同盟国際協力募金、リーダー育成、タイのパヤオセンター支援、フリッパークラブ、コミュニティスクール、放課後等デイサービスみらい・きぼうの活動支援として拠出させていただきます。

2023年度もさらに活動の範囲を広げて、より多くの方々に募金のご協力を呼び掛けてまいりますので、今後も引き続き、国際地域協力募金へのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

II. 委員会の働き

(1) 募金集計

区 分		昨年度実績	目標金額	今年度実績	達成率
施設・事業部	健康教育	252,981	250,000	274,461	109.78%
	専門学校	110,814	50,000	112,443	224.89%
	幼稚園	121,898	120,000	112,034	93.36%
	西中田保育園	92,550	90,000	71,101	79.00%
	南大野田保育園	73,169	90,000	48,239	53.60%
	加茂保育園	92,882	90,000	88,628	98.48%
	長町保育園	84,730	90,000	74,900	83.22%
	こどもセンター	46,925	50,000	58,343	116.69%
	旭ヶ丘児童館	19,794	20,000	23,587	117.94%
	富沢児童館	36,563	20,000	30,939	154.70%
	西山児童館	8,051	20,000	18,713	93.57%
	富ヶ丘児童クラブ	3,400	20,000	9,574	47.87%
	日吉台児童クラブ	12,087	20,000	11,270	56.35%
会 員	仙台ワイズ	70,000	30,000	50,000	166.67%
	仙台青葉城ワイズ	30,000	40,000	30,000	75.00%
	仙台広瀬川ワイズ	40,000	30,000	32,046	106.82%
	石巻広域ワイズ	20,000	50,000	56,328	112.66%
	理事・常議員	30,000	50,000	32,000	64.00%
	維持会員	38,570	150,000	47,000	31.33%
	職員共済会	43,450	50,000	54,451	108.90%
	元職員	5,582	30,000	5,000	16.67%
協力者	教会	20,000	30,000	23,200	77.33%
	後援・協力者	142,140	50,000	61,046	122.09%
委員会	募金箱	5,831	30,000	3,098	10.33%
	クリスマス献金	45,097	50,000	59,059	118.12%
	じゃがいも・かぼちゃ	175,338	230,000	233,861	101.68%
チャリティーラングッズ販売		134,642	-	81,262	-
ミニバザー		187,082	-	245,184	-
合 計		1,943,576	1,800,000	1,947,764	108.21%

(2) 支援先使途先計画

支援先および使途	金額
①タイ農村ワークキャンプ支援	0 円
②議政府 Y M C A 交流基金支援	0 円
③日本 Y M C A 国際協力募金支援	500,000 円
④仙台 Y M C A 子ども支援基金支援	300,000 円
⑤東日本大震災支援	134,364 円
⑥パヤオセンター支援	400,000 円
⑦リーダー育成費	200,000 円
⑧ Y M C A フリッパークラブ	100,000 円
⑨ Y M C A コミュニティスクール	100,000 円
⑩放課後等デイサービス Y M C A みらい	100,000 円
⑪放課後等デイサービス Y M C A きぼう	100,000 円
⑫募金事務経費	13,400 円
合 計	1,947,764 円



学校法人仙台学園 Y M C A 学園

認定こども園 仙台 Y M C A 幼稚園

コロナ禍ではあったが、人数の制限などを行って食事が伴うもの以外の行事はほぼ従来通り実施することができた。大勢で食事をする餅つきを中止し、代わりに「わくわくファミリー幼稚園」を開催し、遊びのコーナーや製作コーナーを設け、親子で楽しんでもらうことができた。PTA の活動も人形劇公演、他に様々な講座も開催することができた。クラス懇談会も実施することができ、保護者同士の交流も以前のように持つことができた。西公園プレーパークの利用も再開し、自然の中で様々な活動をする事ができた。

幼児礼拝では、年長児が聖書をとても身近に感じるようになり、毎月の聖書の言葉がどの箇所に書いてあるのか自ら探す姿が見られた。

就労する保護者が多くなっていく中で、幼稚園の保育目標をしっかりと持ち、保育にあたった。また、午後は家庭的な雰囲気の中で過ごせるよう工夫した。

■園児数

年齢	クラス名	1号認定	2号認定	合計
満3歳児	も も	12	0	12
3歳児	いちご	11	19	30
4歳児	ひまわり	10	23	33
5歳児	ゆり	8	22	30
合 計		41	64	105

※1号認定 満3歳以上で教育標準時間（主に9時から13時30分）を利用する児

2号認定 満3歳以上で保育の必要な事由に該当し、保育時間（主に7時30分から18時30分）を利用する児

■年間主要行事

誕生会	毎月1回	消防避難訓練	年2回
運動あそび	毎週1回	幼児礼拝	毎月1回
プール	毎週1回	アビさんと遊ぼう	毎月1回



■行事

プログラム名	実施日	参加人数	プログラム名	実施日	参加人数
入園式	4月9日	90名	年少野草園	10月21日	30名
進級礼拝	4月11日	61名	年長保育参観	11月4日	30名
年中・年長プール参観	5月24日	50名	収穫感謝礼拝	11月7日	97名
年中・年長野草園	6月3日	63名	年少プール参観	11月9日	27名
花の日礼拝	6月6日	93名	年中・年長クリスマス礼拝	12月10日	180名
弁当保育参観	6月14～16日	95名	満3歳・年少クリスマス礼拝	12月12日	70名
キャンプ説明会	7月2日	30名	終業礼拝	12月20日	95名
終業礼拝	7月20日	93名	始業礼拝	1月10日	100名
始業礼拝	8月25日	96名	わくわくファミリー幼稚園	1月14日	300名
運動会	9月24日	350名	年長雪遊び	1月23日	30名
年中・年長動物園	10月6日	60名	満3・年少・年中保育参観	2月2・3日	40名
入園説明会	10月15・17日	25名	終業礼拝	3月20日	102名
年長いもほり遠足	10月19日	30名			

■PTA 活動

プログラム名	実施日	プログラム名	実施日
P T A 役員会	5/16 6/27 7/11 3/6	ピアノコンサート	11月18日
防災講座	9月26日	すずめ踊り	12月15日
人形劇公演	10月7日	交通安全教室	1月11日
食育講座	10月28日	あそびうたコンサート	1月12日



2022年度も新型コロナウイルスの影響によって、多くの行事を中止せざるを得なかったが、幸い授業が中止になるなどの影響はほとんどなく1年間を終えることができた。2022年度卒業生の就職は、コロナの影響が少し残ってはいるが、求人数が増えたこともあり、また、学生それぞれが自分の目標を見失うことなく、一生懸命努力した結果ほぼ全員が進路を決定することができた。

一方、業界に対する不安感もあり、また、高校訪問が制限されるなどの十分な広報活動が行えなかったこと、留学生の入国制限も原因で入学者が過去最低の人数となった。このような状況において専門学校の入学者回復のために「専門学校検討委員会」が組織され、3年計画を策定、留学生を対象とした新学科の設置、教務課体制の強化、広報手段の見直しなどを計画し実行していくこととした。



■学生数

				人数	21年度末	差
昼間課程	ホテル科	1年生	男	1	9	-8
			女	5	5	0
		2年生	男	6	3	3
			女	5	9	-4
	国際おもてなし科	1年生	男	2	10	-8
			女	1	15	-14
		2年生	男	9	5	4
			女	14	6	8
	ホテルパティシエ科	1年生	男	-	-	-
			女	-	-	-
		2年生	男	-	-	-
			女	-	1	-1
通信課程	製菓衛生師科		男	-	1	-1
			女	-	7	-7
土曜課程	洋菓子・製パン科		男	1	1	0
			女	6	2	4
合計		1年生		9	39	-30
		2年生		34	24	10
		全日	男	18	27	-9
		全日	女	25	36	-11
			全日合計	43	63	-20
		全体	男	19	29	-10
		全体	女	31	45	-14
			合計	50	74	-24

■学事・入学試験・協力派遣・特別プログラム・講師会

1. 学事

実施日	プログラム名	場 所	参加数
4月2日～8日	オリエンテーション	仙台 YMCA	8
4月9日	入学式	仙台 YMCA	39
5月12日	楽天観戦プログラム	楽天球場	46
5月28日	実用英語検定試験	仙台 YMCA	14
5月23日	洋食テーブルマナー	仙台ロイヤルパークホテル	11
6月10日	スポーツ大会	七北田公園体育館	45
7月2日	日本語能力検定試験	仙台市内会場	26
7月13日	YM 検定	仙台 YMCA	12
8月18日	レストランサービス技能検定筆記試験	国際マルチビジネス専門学校	11
10月1日	実用英語検定試験	仙台 YMCA	8
10月11日～13日	首都圏ホテル見学ツアー	ヒルトン東京他	7
10月30日	観光英語検定試験	仙台 YMCA	10
11月5日	文書処理能力検定試験	仙台 YMCA	16
11月8日	和食テーブルマナー	笠庵 賛否両論	35
11月12日	秘書実務検定試験	仙台 YMCA	6
11月19日	日本語プレゼンテーション	仙台 YMCA	47
11月19日	Microsoft Office Specialist(Excel)	JC-21教育センター	10
12月4日	日本語能力検定試験	仙台市内会場	25
12月9日	仙台 YMCA クリスマス	トークネットホール仙台	33
12月13日	ミリアルリゾートホテルズ学内説明会	仙台 YMCA	9
1月20日	グローバル人材ビジネス実務検定試験	仙台 YMCA	3
1月21日	実用英語検定試験	仙台 YMCA	6
2月4日	文書処理能力検定試験	仙台 YMCA	2
2月4日	秘書技能検定試験	仙台 YMCA	2
2月5日	YM 検定試験（英語）	仙台 YMCA	9
2月18日	Microsoft Office Specialist(Word)	JC-21教育センター	10
2月18日	Microsoft Office Specialist(PowerPoint)	JC-21教育センター	10
2月19日	全経簿記能力検定試験	仙台 YMCA	2
2月22日	宮専各専門学校留学生担当者セミナー	東北電子専門学校	2
2月28日	講師感謝会	仙台 YMCA	18
3月4日	ホテルビジネス実務検定試験	仙台 YMCA	5
3月9日	卒業式	仙台 YMCA	62
3月9日	卒業を祝う会	ホテルメトロポリタン仙台	44

2. 入学試験

実施日	7/23	8/27	10/1	10/8	10/22	12/3	12/6	1/10	1/14	2/4	3/4	3/6
参加者数	0	2	2	0	1	2	1	1	3	1	2	1
種類	AO	AO	AO	一般	AO	一般	一般	一般	一般	一般	一般	一般

3. 対外協力

実施日	プログラム名	場 所	参加者
5月19日	宮専各理事会	エルパーク仙台	加藤雄一
8月19日	富ヶ丘小学校児童クラブ講師派遣	富ヶ丘小学校児童クラブ	イシドロ・アビゲイル

8月22日	富沢児童館講師派遣	富沢児童館	イシドロ・アビゲイル
10月4日 11月15日	東北生活文化大学高校講師派遣	東北生活文化大学高校	菊地幸子 佐藤悦子 高橋麻美
12月20日	東北生活文化大学高校講師派遣	東北生活文化大学高校	木島 上
3月03日	宮専各臨時理事会	エルパーク仙台	加藤雄一

4. 特別プログラム・講師会・担当者会・委員会

実施日	プログラム名	場 所	参加数
4月8日	全体講師会	仙台 YMCA ・オンライン	12
5月16日	専門学校検討タスク	仙台 YMCA	6
5月23日	学校評価委員会	仙台 YMCA およびオンライン	5
6月13日	専門学校検討タスク	仙台 YMCA	7
7月11日	専門学校検討タスク	仙台 YMCA	7
7月11日	特別講演会	仙台 YMCA	15
7月25日	専門学校検討タスク	仙台 YMCA	7
7月27日	全国 Y 専門学校担当者会	オン5/1ライン	1
8月22日	専門学校検討タスク	仙台 YMCA	7
9月02日	講師会	仙台 YMCA ・オンライン	300
9月29日	宮城県専修学校各種学校協議会	仙台ガーデンパレス	2
3月19日	YM ヒューコミ会	仙台 YMCA ほか	6
3月23日	全国 Y 専門学校担当者会	オンライン	1

■募集プログラム

1. 会場ガイダンス・高校内ガイダンス

実施日	プログラム名	場 所	人数
4月14日	会場ガイダンス（ライセンスアカデミー主催）	仙台サンプラザホテル	3
5月25日	校内ガイダンス	五所川原商業高校	10
6月12日	さんぼう主催新庄南高校ガイダンス	Zoom	5
6月27日	ライセンスアカデミー主催会場ガイダンス	仙台国際センター	4
6月29日	ライセンスアカデミー主催会場ガイダンス	名取市文化センター	2
9月12日	ライセンスアカデミー主催会場ガイダンス	秋田市民交流プラザアルヴェ	0
9月13日	さんぼう主催校内ガイダンス	相馬総合高校新地校	1
9月15日	さんぼう主催校内ガイダンス	亘理高校	1
10月12日	宮城県専修学校各種学校連合会主催会場ガイダンス	グランド平成	1
11月4日	仙台ランゲージスクール 進学ガイダンス	福祉プラザ ふれあいホール	300
11月22日	ライセンスアカデミー主催会場ガイダンス	古川商工会議所	3
2月1日	秋田会場ガイダンス	アルヴェ	6
2月15日	本吉響高校ガイダンス	本吉響高校	2
3月15日	日本ウェルネス宮城高校ガイダンス	日本ウェルネス宮城高校	1
3月16日	相馬総合高校ガイダンス	相馬総合高校	2
3月17日	柴田農林高校ガイダンス	柴田農林高校	7

2. オープンキャンパス・個別相談

実施日	プログラム名	場 所	参加数
4月23日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	0

4月30日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	0
5月14日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
5月21日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	0
5月28日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
6月4日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
6月18日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	2
7月2日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	4
7月9日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	0
7月16日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	2
7月23日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
7月30日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	2
8月5日	ウェスティンホテル仙台見学会	ウェスティンホテル仙台	0
8月6日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	0
8月9日～10日	未来のしごと体験	仙台 YMCA 他	0
8月20日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
9月3日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	0
9月10日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	0
9月17日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	2
9月24日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	0
10月15日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	2
11月5日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	5
11月26日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
12月10日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	6
12月17日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
1月7日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	2
1月28日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	2
2月25日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	2
3月11日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	3
3月23日	ホテル見学会	ウェスティンホテル仙台	2
3月25日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1

■就職内定状況

株式会社ミリアルリゾートホテルズ（相澤宏斗）、ホテル鹿島ノ森（伊藤香澄）、富士屋ホテル（佐藤理奈）、ホンダカーズ静岡（高橋恭佳）、リゾートトラスト株式会社（赤間美月）、シマダハウス株式会社（工藤秀太）、森トラスト・ホテルズ&リゾーツ株式会社（グエン ティ トウ タオ、バスネット サリタ、ラズバンジ サンジト、ライ ラクシミ クマリ）、株式会社共立メンテナンス（小田島颯）、時音の宿湯主一條（パラズリ ナラヤニ）、株式会社新鉛温泉結びの宿愛隣館（シャルマ ポサク、ホアン フィ イエン）、株式会社四季リゾーツ（カトリ スニタ）、ホテルメトロポリタン仙台（カトリ スニタ）、株式会社一の坊（カルキ カドカ サビトラ）、山形座瀧波（タパ マムタ）、佳泉郷井づつや（ラズバンシ スマン、ライ エリナ）、仙台国際ホテル（ネパーリ レジナ）、東京ベイ有明ワシントンホテル（グルン シマ）、秋保グランドホテル（バラヤル ロケンドラ、タラミ マガール クルビル）、ホテル佐勘（シュレスタ スラジ）、ハイアットリージェンシー瀬良垣アイランド沖縄（アラウディン エムディ、ライ アリサ）、パークハイアットニセコ（ダブル ダン バハドウル）、熱海温泉山木旅館（ゴー キム イエン）

健康教育事業部



2022年度スタート時の4月は新型コロナウイルスの感染も落ち着きを見せていたがゴールデンウィーク過ぎから市内で10代への感染拡大が始まり、8月には全国的にも新型コロナウイルス感染拡大の第7波となった。健康教育事業部でもスタッフの多数が罹患し8/1から12日まで夏季プログラムを全て中止にした。しかし、夏季キャンプはこの影響を受けずに全てのプログラムが定員を上回る人数で実施出来た。2週間分の講習会の中止は予算的にも痛手を負った。他の宿泊を伴う季節キャンプも同様に定員を上回る参加があり、こどもを持つ家庭での宿泊プログラム参加へのニーズが高い事が伺えた。レギュラークラスは年間を通じてほぼ予算数を確保できたことが大きく、特にサッカープログラムの富沢サッカークラスの会員数の増加は顕著であった。

例年近隣の片平、立町、東二番丁小学校等から子

ども会のレクリエーション指導、ドッチボール大会運営、学年行事指導の依頼があるが今年度は立町小学校のレクリエーション指導のみとなった。毎年6月から全国のYMCAの協働事業として行われる水上安全キャンペーンの「ウォーターセーフティーハンドブック」及び「ポスター」の配布も今年度は予定通り仙台市内の新入学児童全員と山元町の新入学児童に配布することができた。

リーダー募集、育成も年間を通じて丁寧に実施した結果、リーダーの定着率も徐々に上がり始めた。また、全国リーダー研修会も3年ぶりに対面式で熊本YMCA阿蘇キャンプ場で行われ2名のリーダーを派遣し、東日本地区ユースボランティア・リーダーズフォーラムも対面式で東京YMCA山中湖センターで開催され2名のリーダーを派遣できた。これらの派遣費用は沢山の支援者の協力があった事に感謝する。その派遣されたリーダーたちは現在、活動の中核を担っている。YMCAの殆どのプログラムはグループワークの手法を取り入れ教育的観点から人の成長を図るもので、その中心になるのが「三密」である。三密を大切にしてきた団体であるがゆえ、いち早く新型コロナウイルスの感染が落ち着くのを願う。

青年成人プログラムは新型コロナの影響をさほど受けずに年間を通じてプログラムを実施することができた。このようなコロナ過の中でも大勢のボランティアリーダーが幼少年プログラムに熱心に参加いただいたことに心より感謝したい。

■幼少年プログラム

1. 年間プログラム

(1) 体育

区分	学年	I期会員数 (7月)	II期会員数 (11月)	III期会員数 (3月)	活動日
水 泳	幼児	148名	181名	185名	月～土
	小学生・中学生	487名	478名	454名	月～土
	小 計	635名	659名	639名	—
サ ッ カ ー	幼児(7クラブ)	33名	43名	47名	水～土
	小学生(7クラブ)	241名	237名	215名	水～土
	サッカークラブジュニア	35名	36名	31名	土、日
	サッカークラブジュニアユース	48名	39名	41名	水、金、土、日
	小 計	357名	355名	334名	—
体 操	幼児(6クラス)	23名	25名	24名	水・金
	小学生(2クラス)	24名	23名	18名	木
	小 計	47名	48名	42名	—
参加者合計		1039名	1062名	1015名	—

(2) 野外活動 (アドベンチャー)

ク ラ ス (対象)	3 月末会員数
アドベンチャーキッズ (年少～年長)	23 名
アドベンチャージュニア (小学1年～4年)	40 名
アドベンチャークラブ (小学5年～中学3年生)	21 名
参加者合計	84 名

<月例活動>

クラス	内 容	実施日	場 所	参加者数	リーダー数	延数
キッズ	火熾し、グループワーク	4月17日	みちのく杜の湖畔公園	17	5	22
	散策	5月9日	青葉の森、牛越、仲瀬	17	5	22
	野外炊飯、グループワーク	6月5日	海岸公園冒険広場	14	5	19
	島探検	7月3日	塩竈市 桂島	19	6	25
	海辺の活動	8月21日	七ヶ浜菖蒲田浜	10	5	15
	沢活動、野外料理	9月11日	南蔵王自然の家	15	4	19
	アスレティック	10月3日	県民の森	19	5	24
	山登り	11月6日	山元町深山	19	6	25
	野外炊飯	12月5日	秋保 木の家	19	5	24
	雪遊び	1月15日	宮城蔵王白石スキー場	17	4	21
	雪遊び	2月12日	るぼぼの森かわさき	14	5	19
	地下鉄&公園遊び	3月5日	YMCA立町会館&榴岡公園	17	4	21
ジュニア	火熾し、グループワーク	4月17日	牛越橋ならびに立町会館	25	7	32
	野外炊飯	5月9日	大和町幡坂キャンプ場	22	6	28
	野外炊飯	6月5日	秋保二口キャンプ場	19	7	26
	沢活動	7月3日	るぼぼの森かわさき	31	12	43
	海辺の活動	8月21日	七ヶ浜菖蒲田浜	14	7	21
	野外炊飯	9月11日	秋保二口キャンプ場	27	6	33
	登山	10月3日	泉ヶ岳	27	7	34
	野外炊飯	11月6日	秋保二口キャンプ場	26	10	36
	ウォークラリー&グループワーク	12月4日	台原森林公園	27	8	35
	スキー&雪遊び	1月15日	オニコウベスキー場	26	7	33
	ミステリーツアー (電車の旅)	2月19日	東北本線	34	7	41
	宿泊プログラム	3月4日～5日	YMCA立町会館	22	7	29
クラブ	火熾し、グループワーク	4月17日	牛越橋ならびに立町会館	15	0	15
	野外炊飯	5月9日	大和町幡坂キャンプ場	18	0	18
	野外炊飯	6月5日	秋保二口キャンプ場	8	0	8
	沢活動	7月3日	るぼぼの森かわさき	17	0	17
	海辺の活動	8月21日	七ヶ浜菖蒲田浜	7	0	7
	野外炊飯	9月11日	秋保二口キャンプ場	9	0	9
	登山	10月3日	泉ヶ岳	13	0	13
	野外炊飯	11月6日	秋保二口キャンプ場	13	0	13
	ウォークラリー&グループワーク	12月4日	台原森林公園	13	0	13

	スキー&雪遊び	1月15日	オニコウベスキー場	14	0	14
	ミステリーツアー（電車の旅）	2月19日	東北本線	14	0	14
	宿泊プログラム	3月4日～5日	YMCA立町会館	15	0	15
				653	150	803

2. 季節プログラム

（1）短期講習会

プログラム	実施日	場 所	参加者数	リーダー数	延数
春季集中水泳2期	4/2～4/6	YMCA温水プール	164名	11名	175名
春季幼児フェスティバル	4/2～4/6	YMCA温水プール	20名	7名	27名
春季運動クラブ	4/2～4/6	YMCAホール	38名	10名	48名
夏季集中水泳1期	7/25～7/29	YMCA温水プール	176名	15名	191名
夏季幼児フェスティバル①	8/1～8/5	YMCA温水プール	—	—	—
夏季集中水泳2期	8/1～8/5	YMCA温水プール	—	—	—
夏季運動クラブ1期	8/1～8/5	YMCAホール	—	—	—
夏季集中水泳3期	8/8～8/12	YMCA温水プール	—	—	—
夏季運動クラブ2期	8/8～8/12	YMCAホール	—	—	—
夏季幼児フェスティバル②	8/15～8/19	YMCA温水プール	23名	8名	31名
夏季集中水泳4期	8/15～8/19	YMCA温水プール	84名	7名	91名
冬季集中水泳1期	12/24～12/28	YMCA温水プール	124名	13名	137名
冬季幼児フェスティバル	12/24～12/28	YMCA温水プール	11名	4名	15名
冬季集中水泳2期	1/5～1/9	YMCA温水プール	112名	8名	120名
春季集中水泳1期	3/25～3/29	YMCA温水プール	141名	12名	153名
合 計			893名	95名	988名

（2）キャンプ

プログラム	実施日	場 所	参加者数	リーダー数	延数
幼児森の子	7/30～31	花山自然の家	26名	7名	33名
サッカーきつず	7/22～23	南三陸 平成の森	17名	3名	20名
花山自然キャンプ	7/26～28	花山自然の家	22名	1名	23名
サッカーキャンプ	7/22～24	南三陸 平成の森	21名	2名	23名
秋保二口キャンプ	8/12～13	秋保二口キャンプ場	21名	3名	24名
わんぱく・きずなキャンプ	8/9～11	南三陸 平成の森	37名	7名	44名
島の冒険キャンプ	8/16～18	網島 島の楽校	26名	4名	30名
合 計			170名	27名	197名

（3）スキー

プログラム	実施日	場 所	参加者数	リーダー数	延数
パラダイススキー	4/3～5	山形蔵王スキー場	22名	4名	26名
雪遊び	12/24～25	山形蔵王スキー場	22名	5名	27名
チャレンジスキー	12/25～26	山形蔵王スキー場	23名	4名	27名
ジュニアスキー	12/27～29	安比高原スキー場	40名	6名	46名
ダイナミックスキー	12/26～29	安比高原スキー場	37名	5名	42名
エンジョイスキー	1/5～6	山形蔵王スキー場	23名	5名	28名

ニューイヤースキー	1/7～9	山形蔵王スキー場	29名	6名	35名
スマイルスキー	3/30～31	山形蔵王スキー場	20名	3名	23名
パノラマスキー	3/27～29	岩手県夏油高原スキー場	9名	2名	11名
ダイナミックスキー	3/25～28	安比高原スキー場	38名	7名	45名
合 計			263名	47名	310名

3. 特別プログラム

プログラム		実施日	場 所	参加者数	リーダー数	延数
サッカー	サッカーフェスティバル	6/26	モリリン加瀬沼公園	中止		
	サッカー大会	10/16	モリリン加瀬沼公園	204名	19名	223名
	ジュニアユース安比遠征	8/10～12	安比高原	中止		
	全国YMCAサッカー大会	8/20～22	静岡県裾野市	36名	4名	40名
	ジュニアユース栃木遠征	1/7～9	栃木県大田原市	35名	3名	38名
	東日本サッカー大会	3/26～28	茨城県鹿嶋市	30名	3名	33名
	ジュニアユース栃木遠征	3/25～27	栃木県大田原市	31名	3名	34名
水泳	水泳記録会	9/15	YMCAプール	16名	3名	19名
	ベストタイムランキング	2/28	YMCAプール	10名	0名	10名
合 計				362名	35名	397名

■特別活動（フリッパークラブ）

プログラム	実施日	場所	参加者数	リーダー数	延数
おひさまキャンプ	7/16～17	宮城蔵王自然の家	—	—	—
芋煮会	10/23	山形県西蔵王公園	8名	10名	18名

■青年成人プログラム

1. 年間活動

ク ラ ス	会員数	活動日
フィットネスメンバーズ	86名	月～土
フィットネスフォー	6名	月～土
レッスンスイミング	21名	火・水・土
参加者合計	113名	—

2. 特別プログラム

プログラム	実施日	場 所	参加者数
お花見	4/8	西公園	—
合 計			—

3. 講習会

(1) 健脳・健骨体操

金曜日（14回・12回・10回コース3期間）

金曜日：平均3名

(2) ヨガ講習会（火曜日）

（全48回）参加者平均6名

(3) ストレッチヨガ（金曜日）

（全48回）参加者平均6名



■指導者（ボランティアリーダートレーニング）養成

【基礎科目】

- ①YMCA理解 4/18 6/15 8/27 9/26
10/21 11/22 1/21
参加者数 27名
- ②リーダーの役割 4/18 6/15 8/27 9/26
10/21 11/22 1/21
参加者数 27名
- ③コミュニケーション 4/20 5/23 6/20
9/20 9/28 11/30 1/23
参加者数 25名
- ④対象理解 4/22 5/19 6/24 8/23
9/30 11/25 1/26
参加者数 24名

- ⑤グループワーク 5/27 参加者数 0名
- ⑥応急救急法 6/18 参加者数 13名

【プログラム別科目】

- ①キャンプ実技トレーニング 7/10 中止
- ②スキーリーダートレーニング 12/18 参加者数 31名

■地域協力プログラム

1. 派遣

	内 容	実施日	派遣先	派遣者
1	立町小学校1年生親子行事	6/30	立町小学校	増山和憲、リーダー2名

2. インターンシップ受入れ

(1) 東北学院大学

6/9～23 2名 (3日間)

東北福祉大学

8/15～19 1名 (5日間)

仙台医健・スポーツ専門学校

8/17～23 2名 (5日間)

11/30～1/25 3名 (6日間)

3. YMCA水の安全キャンペーン 6/1～7/31

①ウォーターセーフティーハンドブック配布

②YMCA水の安全ポスター配布

③夏季水の安全講習会及び着衣泳

講習会 幼少会員 6/20～6/27

着衣泳 長町保育園 6/30

加茂保育園 6/23

南大野田保育園 10/14

西中田保育園 7/14

幼稚園 6/21

水泳幼少会員 9/19



生涯教育事業部

きつず英会話は、クラスルームの環境整備を行った。季節プログラムでは、東北大学やホテル専門学校の留学生に講師を務めていただき英語クラスを実施した。ピアノ教室では、コロナの影響で中止をしていたピアノ発表会を再開することができた。



■プログラム報告

1. 通常クラス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ピアノ	70	74	76	76	78	78	78	79	81	83	83	83
油絵	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
きつず英会話	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8	9	8
合計	81	87	89	89	96	94	96	92	94	96	97	96

2. 季節プログラム

	プログラム名	期間	場所	参加人数
夏季	きつずクッキング	7月17日	仙台 YMCA	10
	親子クッキング	7月10日	仙台 YMCA	11組
	きつず英会話	7月22日、8月5日	仙台 YMCA	17
冬季	きつずクッキング	12月25日	仙台 YMCA	11
	親子クッキング	12月24日	仙台 YMCA	10組
	きつず英会話	12月18日	仙台 YMCA	2
	書初め教室	1月6日	仙台 YMCA	9
春季	きつず英会話	3月27日	仙台 YMCA	4
	親子クッキング	3月18日	仙台 YMCA	3組
	きつずクッキング	3月5日	仙台 YMCA	7

3. 講師派遣

派遣者	期日	場所
イシドロ・アビゲイル	8月19日	富谷市富ヶ丘児童クラブ
イシドロ・アビゲイル	8月22日	仙台市富沢児童館

社会福祉法人仙台 Y M C A 福祉会

Y M C A 西中田保育園

コロナ禍ではあったが、人数の制限などを行って食事が伴うもの以外の行事はほぼ従来通り実施することが感染症の状況に合わせ行事・保育の行い方を試行錯誤しながら、子どもたちの遊びや体験が豊かなものになるよう、職員で意見を出し合いながら毎日を紡ぐ1年となりました。毎日楽しんでいることを活かし、友だちと相談し合いながら準備をすすめた行事（すまいるキッズデー）は、子どもたちの豊かな発想と作り上げる力に驚かされ、そのエネルギーに職員も後押しされるほどでした。神様の見守りのもと、子どもたちの目が輝く日々が守られ、私たち職員も一緒に成長できたことに感謝いたします。

1999年に開園してから25年目を迎え、園舎や遊具なども継続的な修繕が必要になっています。2023年度は認定こども園となりますが、安全に遊ぶことができるよう点検・調整をし、計画的に修繕を行いながら園児・保護者共に安心し、園に来るとほっとできるような場所・職員であるよう引き続き努めてまいります。

■在籍数 定員 90名（2023年3月31日現在）

クラス	男	女	計
0歳児	6	3	9
1歳児	11	6	17
2歳児	6	11	17
3歳児	8	9	17
4歳児	10	9	19
5歳児	4	14	18
合計	45	52	97



いない いない ばあ！

■年間主要行事

（1）定例行事

誕生会	毎月	1回
幼児礼拝	毎週	1回
運動遊び	年間	10回
わらべうた	年間	8回
職員礼拝	年間	9回
職員会議	毎月	1回
消防避難訓練	毎月	1回（年次1回総合避難訓練）
消防設備点検	年間	2回（4月・10月）

（2）定期発行物

園だより「こひつじ」毎月1回



お米作りに挑戦



どんぐりをみつけたよ！（西中田公園）

(3) 月間行事

プログラム	実施日	プログラム	実施日
進級礼拝	4月1日	5歳児交通安全教室	10月14日
入園式	4月5日	総合避難訓練	10月24日
イースター礼拝	4月21日	収穫感謝礼拝	11月7日
内科健診	5月19日	内科健診	11月10日
3歳児クラス懇談会	5月24日	水害避難訓練	11月11日
5歳児クラス懇談会	5月31日	第一アドベント礼拝	11月15日
歯科検診	6月23日	第二アドベント礼拝	11月22日
花の日礼拝	6月30日	第三アドベント礼拝	11月29日
5歳児着衣泳	7月14日	クリスマス礼拝	12月10日
すまいるファミリーデー(0・1歳)	7月15日	クリスマスコンサート	12月22日
1歳児クラス懇談会	7月22日	クリスマス祝会・食事会	12月23日
2歳児クラス懇談会	7月26日	0歳児クラス懇談会	1月18日
すまいるキッズデー(2～5歳)	7月28日	4歳児クラス懇談会	1月27日
0歳児クラス懇談会	7月29日	3歳児クラス懇談会	2月7日
4歳児クラス懇談会	8月2日	1歳児クラス懇談会	2月15日
5歳児キャンプ	8月26日～ 27日	5歳児雪遊び	2月17日
すまいるキッズデー(2～5歳)	9月16日	卒園礼拝	3月1日
わくわくふれあいあそび	10月8日	保護者連絡会	3月4日
		卒園式	3月18日

■ 実習受け入れ

学校名	期間	人数	摘要
仙台赤門短期大学	6月21日～6月23日	1	小児看護学実習
仙台白百合女子大学	6月27日～7月1日	1	臨地実習
尚絅学院大学	8月29日～9月9日	2	保育実習Ⅱ
宮城県農業高校	9月13日～9月15日	1	インターンシップ
仙台幼児保育専門学校	10月3日～10月15日	1	保育実習Ⅱ
仙台幼児保育専門学校	11月1日～11月2日	2	保育観察実習
仙台市立柳生中学校	11月15日～11月17日	2	職場体験
聖和学園短期大学	2月14日～2月15日	3	保育観察実習



動物とあそぼう会



わくわくふれあいあそび(西中田小学校にて)

YMCA 南大野田保育園

今年度も「子どもたちがいきいきと意欲をもって過ごす」ことを大切に、好きな遊びに夢中になれるような環境づくりに力を入れ保育を進めました。感染症の影響を受け、わらべうたあそびやクリスマス礼拝を中止せざるを得ない状況もありました。その度に苦しんでいる人や困っている人に思いをはせ、健康で当たり前にごさることへのありがたさを実感する1年となりました。

入園前に園の見学を希望される地域の方が増えています。YMCAの使命や大切にしていることを丁寧にお伝えし実行することで、地域の方に選ばれる園、共に子育てをする仲間として開かれた園になれるよう努力してまいります。

いつも神様が側にいてくださり、この一年を守って下さった事、不安の中にいる私たちに光をくださる事に感謝し報告いたします。

■在籍数 定員 120 名（2023 年 3 月 31 日現在）

クラス	男	女	計
0 歳児	4	8	12
1 歳児	8	10	18
2 歳児	12	6	18
3 歳児	14	13	27
4 歳児	11	12	23
5 歳児	9	15	24
合計	58	64	122



泥あそびに夢中になる 1 歳児

■年間主要行事

（1）定例行事

誕生会	毎月	1 回
幼児礼拝	毎週	1 回
運動遊び	年間	8 回
わらべうた	年間	6 回
職員礼拝	年間	11 回
職員会議	年間	11 回
消防避難訓練	毎月	1 回（年次 1 回総合避難訓練）
消防設備点検	年間	2 回（6 月、12 月）

（2）定期発行物

園だより「こひつじ」毎月 1 回



おやつに使うしめじをほぐす 2 歳児



絵具あそびは楽しいね！ 3 歳児

(3) 月間行事

プログラム	実施日	プログラム	実施日
進級礼拝	4月1日	総合避難訓練	10月26日
入園式・保護者連絡会	4月2日	内科健診	10月27日
イースター礼拝	4月19日	収穫感謝礼拝	11月1日
内科健診	4月28日	わくわく楽しい音楽会	11月11日
3歳児クラス懇談会	5月17日	第一アドベント礼拝	11月14日
0歳児クラス懇談会	5月18日	第二アドベント礼拝	11月21日
1歳児クラス懇談会	5月20日	第三アドベント礼拝	11月28日
2歳児クラス懇談会	5月25日	クリスマス礼拝	12月23日
4歳児クラス懇談会	6月1日	1歳児クラス懇談会	1月12日
5歳児クラス懇談会	6月7日	0歳児クラス懇談会	1月19日
花の日礼拝	6月15日	2歳児クラス懇談会	1月20日
わいわいあそぼうデー	8月4日	4歳児クラス懇談会	1月26日
5歳児キャンプ	8月26日～8月27日	3歳児クラス懇談会	2月1日
5歳児デイキャンプ	8月26日	5歳児雪遊び	2月17日
わくわくふれあいあそび	10月8日	新入園児説明会	3月4日
5歳児着衣泳	10月14日	第20回卒園式	3月11日

■ 実習受け入れ

学校名	期間	人数	摘要
仙台赤門短期大学	6月7日～6月9日	2	小児看護学実習
仙台赤門短期大学	6月14日～6月16日	2	小児看護学実習
仙台白百合女子大学	6月20日～6月21日	1	臨地実習
仙台こども専門学校	6月20日～7月1日	1	保育実習Ⅱ
仙台大学	10月12日～10月23日	1	保育実習Ⅰ
仙台幼児保育専門学校	11月1日～11月2日	2	職場体験
仙台白百合女子大学	2月3日～2月9日	8	観察実習
聖和学園短期大学	2月14日～2月15日	3	観察実習



5歳児キャンプ 秋保二口キャンプ場



クリスマスページェント 3, 4, 5歳児

YMCA加茂保育園

コロナ過が続く中でも、園が子どもたち自身にとって、自分でいられる場所であることに心を配る日々でもありました。保育環境に心を配り職員とともに研鑽し、0歳児から2歳児の異年齢保育も試み実践して来ました。年齢ごとではなく発達で保育し急がせずにその子の持っているものを十分に引き出しながら行うことで子どもたちは豊かに育っていきます。大切な乳幼児期に丁寧に向き合う事の重要性を確信したところです。次年度こども園へ移行する準備・秋からの園児募集・園見学等を丁寧に行っていき地域の方に広くYMCAが理解され地域の中で子どもたちが育っていくよう準備していきました。2022年も神さまの見守りの中職員と子どもたち、YMCAに連なる方々と共にあることを感謝いたします。

■在籍数 定員 90名 (2023年3月31日現在)

クラス	男	女	計
0歳児	2	2	4
1歳児	13	5	18
2歳児	10	7	17
3歳児	5	12	17
4歳児	5	9	14
5歳児	7	11	18
合計	42	46	88



セミの孵化を見る貴重な体験 3・4・5歳児

■年間主要行事

(1) 定例行事

誕生会	当日に祝う	消防避難訓練	毎月1回	幼児部礼拝	毎月2回
幼児運動遊び	年間 7回	職員礼拝	年間 8回	職員会議	毎月1回
わらべうた	年間 6回	消防設備点検	年間 2回(6月, 12月)		

(2) 定期発行物 園だより「こひつじ」 毎月1回



夏フェスティバル (お化け退治)
0・1・2歳児



花の日礼拝 納品してくださる
八百屋さんへ 5歳児



味噌づくり
4歳児

(3) 月間行事

プログラム名	実施日	プログラム名	実施日
進級の会	4月 1日	第一アドベント礼拝	11月 24日
入園式	4月 6日	内科健診	11月 24日
内科健診	4月 14日	幼児部手洗い指導	11月 29日
イースター礼拝	4月 18日	第二アドベント礼拝	11月 30日
2歳児クラス懇談会	5月 12日	第三アドベント礼拝	12月 6日
1歳児クラス懇談会	5月 13日	5歳児教会訪問	12月 7日
5歳児クラス懇談会	5月 18日	クリスマス礼拝	12月 14日
4歳児クラス懇談会	5月 19日	クリスマス祝会	12月 23日
幼児部遠足	5月 20日	もちつき会	1月 11日
3歳児クラス懇談会	5月 25日	5歳児クラス懇談会	1月 18日
0歳児クラス懇談会	5月 26日	4歳児クラス懇談会	1月 19日
シェイクアウト訓練	6月 10日	3歳児クラス懇談会	1月 24日
歯科検診	6月 22日	2歳児クラス懇談会	1月 25日
5歳児着衣泳	6月 23日	1歳児クラス懇談会	1月 26日
ワイワイ夏フェスティバル	7月 22日	0歳児クラス懇談会	1月 31日
5歳児キャンプ	8月 25日～26日	豆まき会	2月 3日
5歳児キャンプ報告会	9月 21日	ピンクシャツデー	2月 22日
わくわくふれあいあそび (5歳児)	10月 18日	5歳児雪遊び	2月 24日
わくわくふれあいあそび (4歳児)	10月 20日	ひなまつり会	3月 3日
わくわくふれあいあそび (3歳児)	10月 21日	第18回卒園式	3月 11日
収穫感謝礼拝	11月 20日	お別れ会	3月 23日

■実習受け入れ

学校名	期間	人数	摘要
仙台赤門短期大学	5月 10日～5月 12日	1	小児看護実習
	5月 17日～5月 19日	1	
	7月 20日～7月 21日	1	
東北生活文化短期大学	5月 23日～6月 3日	1	保育実習Ⅰ
	6月 20日～7月 1日	1	保育実習Ⅱ
いずみ高等支援学校	5月 30日～6月 10日	1	体験学習
	9月 20日～10月 4日	1	
仙台白百合女子大学	6月 20日～6月 24日	1	臨地実習
仙台青葉学院短期大学	9月 12日～9月 24日	1	保育実習Ⅰ
	10月 3日～10月 15日	1	保育実習Ⅱ
聖和学園短期大学	2月 14日～2月 15日	2	観察実習

YMCA 長町保育園

2022年度は、長町保育園開園3年目の年でした。「いきいきとして意欲があり思いやりのあるこども」を目指し、コロナ禍の中であっても、子どもたちが楽しいと感じながら心と身体を十分に動かす体験を積み重ねることができるように願い、園庭や園外に少しずつ出始めた1年、園外での食育活動も多く取り入れた年となりました。工夫しながらの行事、活動でしたが、神様に守られ、保護者、地域の方々、YMCAを支える方々と共に子どもたちの笑顔がたくさん見られました。丁寧な保育、一人ひとりを大切にする「YMCA」の保育園を選んで入ってくる方々が増えてきています。すべての子どもたちが安心して、落ち着いて過ごすことのできる保育環境が整えられ、目に見えないものを大切にし、優しい言葉が保育園にあふれるように祈りつつ成長できる保育園を目指していきたいと願っています。

■在籍数 定員 90名 (2023年3月31日現在)

クラス	男	女	計
0歳児	6	5	11
1歳児	9	7	16
2歳児	10	5	15
3歳児	11	10	21
4歳児	13	5	18
5歳児	7	11	18
合計	56	43	99

■年間主要行事

(1) 定例行事

誕生会	毎月	1回
幼児礼拝	毎月	2回
運動遊び	年間	11回
職員礼拝	年間	11回
職員会議	年間	11回
消防避難訓練	毎月	1回 (年次1回総合避難訓練)
消防設備点検	年間	2回 (4月、10月)

(2) 定期発行物

園だより「こひつじ」毎月1回



よもぎだんご作り 3歳～5歳児



おもいっきり砂遊び 1歳児



花の日礼拝にて地域へ 全クラス

(3) 月間行事

プログラム	実施日	プログラム	実施日
進級礼拝	4月1日	収穫感謝礼拝	11月4日
入園式	4月6日	内科健診	11月10日
イースター礼拝	4月13日	第1アドベント礼拝	11月28日
0歳児クラス懇談会	5月18日	第2アドベント礼拝	12月5日
1歳児クラス懇談会	5月20日	クリスマス礼拝（園児）	12月15日
内科健診	5月24日	クリスマス礼拝 （4・5歳児親子）	12月17日
2歳児クラス懇談会	5月25日	クリスマス食事会	12月23日
3歳児クラス懇談会	5月27日	1歳児クラス懇談会	1月12日
4歳児クラス懇談会	5月31日	0歳児クラス懇談会	1月18日
5歳児クラス懇談会	6月2日	2歳児クラス懇談会	1月19日
花の日礼拝	6月16日	3歳児クラス懇談会	1月24日
歯科検診	6月22日	4歳児クラス懇談会	1月26日
5歳児着衣泳	6月30日	新入園児面接	1月27日
5歳児園外保育	7月27日	わいわいデー&ピンクシャツデー	2月22日
わいわいあそぼうデー （2クラスずつ分散）	7月29日 8月1日 8月2日	雪遊び	2月24日
5歳児キャンプ	8月26日～27日	第2回 卒園式	3月10日
5歳児交通安全教室	9月13日	入園説明会	3月15日
動物とあそぼう会	9月28日	卒園礼拝	3月23日
わくわくふれあいあそび	10月15日	ありがとうの会	3月24日
総合避難訓練・野外炊飯	10月27日		

■実習受け入れ

学校名	期間	人数	摘要
仙台赤門短期大学	6月28日～6月30日	1	小児看護実習
徳洲会看護専門学校	9月12日～9月16日	2	小児看護実習
徳洲会看護専門学校	9月26日～9月30日	2	小児看護実習
聖和学院短期大学	2月14日～2月15日	2	保育観察実習
聖和学院短期大学	2月21日～2月22日	3	保育観察実習



柳生の畑にて大根ほり 5歳児



クリスマス礼拝 全クラス

特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター

こどもセンター

アフタースクール（ポップクラブ）

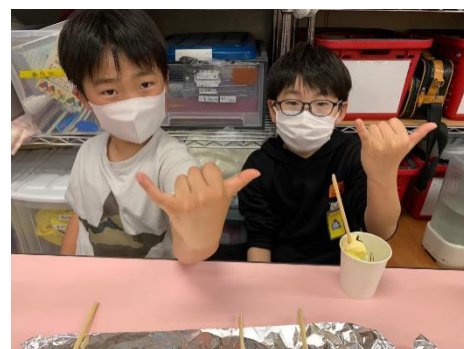
アフタースクールではいまだ新型コロナウイルスの影響があるものの、コロナ禍前の賑わいや活動風景が戻ってきた。幼児に関しては年間通して3名以上の在籍者を確保し、1-3年生および4-6年生、学年問わず昨年の在籍者数よりも増加し、在籍数は昨年に比べ毎月10名程度多く確保することができた。昨年に引き続き毎月4回程度の「ワークショップ」を継続し、昨年同様「この活動をやりたいからこの日を参加したい」などの申出があり、日々の活動への満足度を維持することができた。また土曜日活動や長期休みの活動では調理活動等も再開し、実施可能な活動内容がコロナ禍前に戻りつつあり、平日活動以外の満足度も向上した。その結果22年度で小学校を卒業するメンバーが土曜日クラスの継続をしたいということで、23年度中学生にはなるが在籍継続という結果につながった。

また昨年新型コロナウイルスの影響で中止となってしまったポップスキーキャンプを今年度は無事開催することができた。参加者の半数はスキー未経験者ということもあり、ブーツを履くところから始まり、雪遊びも取り入れながら未経験者に雪山での活動の楽しさや宿泊活動における心構えや普段の生活では、味わえない感情を伝えられた。

支援プログラムを行うコミュニティスクールでは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために川あそびキャンプは中止、雪あそびキャンプは延期し2泊から1泊に変更して行った。規模を縮小しての開催となったが、メンバーからも保護者からも開催を喜ぶ声と感謝の声をいただくことができた。

・在籍数

	幼児	1年生～ 3年生	4年生～ 6年生	計
4月	3	47	23	73
5月	3	47	23	73
6月	3	48	23	74
7月	4	54	27	85
8月	4	48	22	74
9月	3	48	22	73
10月	3	47	21	71
11月	3	47	18	68
12月	3	53	17	73
1月	3	51	16	70
2月	3	49	16	68
3月	3	50	17	70
合 計	38	589	245	872



・特別プログラム

プログラム名	実施日	場 所	参加者数
コミュニティ川あそびキャンプ	8/5～7	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止
ポップキャンプ（3～6年）	8/27・28	国立青少年花山自然の家	13名
コミュニティ卒業生キャンプ	9/3・4	若あゆ温泉あゆっこ村泊、山形県内観光	9名
ポップキャンプ（幼児～2年）	9/3・4	参加者そろわなかったため中止	中止
ポップスキーキャンプ	1/21・22	あさひ自然観	17名
コミュニティともだち雪あそびキャンプ	2/4・5	セントメリースキー場、るぽぽ川崎	11名

こどもセンター

・YMCAみらい

開所 10 年目を迎えた。コロナ禍も 3 年目となったが、夏休み直前に 2 日間の休所、冬休み直前に 3 日間の利用自粛のお願いをする等、感染拡大防止と参加者の日常を守ることの板挟みになりながらの運営となった。そんな中、徐々に外出活動の幅も広げ、海や山の外出、公共交通機関を使った活動を再開した。隣接するポップクラブと季節毎のお祭りやおさがりバザーで活動を共にすることを継続し、互いを知り、理解する一助になっていると感じる。新入メンバーが多い年となったが、新しい場所に行くのが苦手なお子さんが「行ってみたら楽しかった」という経験や、初めての体験が自信に繋がったという機会を提供することができた。「様々な場所に連れて行ってもらい、家族で外出する際も以前より落ち着いて過ごせる場面が増えました」等の感想をいただき、体験活動や野外活動が、日々の成長や生活のしやすさにつながっていることを感じる事ができた。

・YMCAきぼう

開所 7 年目を迎えた。コロナの制限が徐々に緩和されてきた中、以前よりメンバーや保護者から、脱コロナを意識した活動への希望が多く、世の中の情勢も考慮しながら自粛していた調理活動や外食等の活動に取り組むことが出来た。ただし、登録人数が定員を満たしておらず、また実習等で欠席するメンバーもいたため、平均参加人数が低く推移した。2023 年度の YMCA みらいは定員を超える利用申込があることから、小学校高学年で希望する方々に YMCA きぼうに登録してもらおう等し、参加者増加に努めていきたい。保護者から、進級や進路、実習についての相談が多々あり、西山児童館での実習受け入れを行った。その後は定期的に実習の受け入れを実施し、メンバーの将来に向けて取り組みを継続している。

■特別プログラム

宿泊活動をはじめ、親子プログラムもコロナ前に戻り秋季の親子プログラムでは焼き芋作りやレクリエーションを通して保護者同士の交流はもちろん、職員との交流も深まった。「保護者同士で進路や進級についての相談ができて出来て安心した。」などの声があった。春季は、人気のパン作りを実施した他、外部講師を招いての就職及び卒業後の余暇の話、障害年金等の専門的な講話も聞く事が出来た為、保護者の理解も深まり「またこのような講話を設けて欲しい。」「分からなことが明確になって安心した。」等の感想が聞かれた。

■参加者数

	みらい	土曜日	きぼう	土曜日
4 月	173	14	172	20
5 月	209	16	168	18
6 月	192	16	155	17
7 月	153	15	163	16
8 月	173	14	160	12
9 月	163	13	124	12
10 月	199	13	163	16
11 月	164	15	124	17
12 月	133	9	111	9
1 月	203	16	181	16
2 月	186	17	140	17
3 月	175	14	129	19
1 日 平均	8, 76	7, 0	7, 47	8, 0
合計	2, 123	172	1, 790	189

内容	実施日	場所	人数
夏季宿泊活動	7/9～10	仙台 YMCA 泊、西藏王公園	20 名
秋季宿泊活動	10/22～23	平成の森	19 名
親子プログラム（秋）	11/5	大亀山森林公園	14 名
親子プログラム（春）	3/4	仙台 YMCA	11 名



仙台市旭ヶ丘児童館

〈児童健全育成事業〉

自由来館が再開となり、小学生の利用が増えてきている。また、今年度から立ち上げた『ジュニアボランティア（アサヒガオカナイン）』も児童館活動を通し、地域に貢献する活動を行った。

〈子育て家庭支援事業〉

年齢別や異年齢の通常行事に加え、親子で楽しむベビーマッサージや親子ヨガ、保護者を対象とした食育セミナーやわいわいミニバザー、土曜日には普段は出していない大型遊具で遊べるちびっこファミリーデー、乳幼児親子対象のクリスマスコンサートなどを実施し、充実したプログラム運営を目指した。

〈地域交流推進事業〉

10月には『児童館まつり』を行い、乳幼児親子の参加や児童クラブ登録児童の保護者にもお手伝いいただき、交流を深めることができた。12月には台原中学校の協力で『クリスマスコンサート』を実施し、たくさんの方々に楽しんでいただいた。

〈放課後児童健全育成事業（児童クラブ）〉

登録児童の増加により、今年度からサテライトの運営が始まった。サテライトについては、運営初年度ということもあり、児童がより安全にかつ快適に過ごせるように職員会議等で何度も協議を重ねながら運営を行った。また、今年度は夏と冬に宿泊を伴うキャンプを実施した。また、一昨年度から始まったこどもたちの発表の場である『あさひがおかチャンネル（あさちゃん）』は、こどもたちの間にも定着し始め、ダンスやコマ回し、コントなどに参加するこどもたちが増えてきており、児童の主体的な活動の場となっている。

2022年度定例活動

- ぎゅっとタイム（0歳児親子 月1回水曜日）
- たっちタイム（1歳児親子 月1回水曜日）
- わんぱくタイム（2歳児以上親子 月1回金曜日）
- のびのび広場（乳幼児親子 月1回月曜日）
- わいわい広場（乳幼児親子 月1回月曜日）
- おはなし広場（乳幼児親子 月1回金曜日）
- ちょこっとタイム（乳幼児親子 隔月1回）
- ホッとひといきタイム（子育て中の方 隔月1回）
- ホッとカフェ（乳幼児親子 毎週月・水・金曜日）※コロナ禍により休止
- ちびっこファミリーデー（乳幼児親子 月1回土曜日）
- チャレンジ隊（小学生 小学校振替休日や長期休業期間 不定期）
- 地球探検隊（小学生 月1回）
- おはなし広場（小学生 月1回金曜日）



年間来館者数

	乳幼児	児童	一般	計
4 月	54	1, 920	56	2, 030
5 月	77	1, 955	80	2, 112
6 月	85	2, 274	83	2, 442
7 月	83	1, 921	89	2, 093
8 月	26	1, 592	26	1, 644
9 月	82	1, 855	81	2, 018
10 月	115	1, 725	107	1, 947
11 月	74	1, 671	66	1, 811
12 月	112	1, 730	134	1, 976
1 月	75	1, 601	65	1, 741
2 月	97	1, 649	89	1, 835
3 月	110	1, 862	92	2, 064
合計	990	21, 755	968	23, 713



児童クラブ在籍数

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	計
4 月	41	43	34	21	14	4	157
5 月	41	43	34	20	14	4	156
6 月	41	43	34	20	13	4	155
7 月	42	42	36	20	13	4	157
8 月	42	40	36	18	12	4	152
9 月	42	40	35	18	12	4	151
10 月	43	40	34	16	12	3	148
11 月	43	40	32	16	13	3	147
12 月	43	38	31	15	13	3	143
1 月	44	38	31	14	13	3	143
2 月	44	37	31	14	12	2	140
3 月	44	37	31	14	12	2	140

主催企画行事・共催企画行事・地域行事 上半期

プログラム名	実施日	内容	参加人数
児童クラブオリエンテーション	4月11日	新1年生を迎え、他の学年の児童や職員との顔合わせ	64名
みんなで楽しくゲームタイム	5月19日	新1年生を対象にレクリエーション	32名
リトミック	5月24日	講師を招き、リトミックを実施	24名
段ボール紙で小銭入れ作り	6月15日	工作	40名
ベビーマッサージ	6月29日	講師を招き、ベビーマッサージを実施	14名
ゲームをして遊ぼう	7月26日	レクリエーション	36名
囲碁・将棋カーニバル	8月4日	地域の方と小学生が囲碁と将棋の対局を通じて交流を深める（今年は児童館内で職員と児童の対局）	22名
卓球選手権（サテライト）	8月8日	卓球	14名
スノードームを作ろう！（サテライト）	8月22日	工作	14名
サマーキャンプ	9月3日～4日	花山青少年自然の家で1泊2日のキャンプを実施	18名



主催企画行事・共催企画行事・地域行事 下半期

スポーツ大会（サテライト）	10月7日	バックコーとラダーのスポーツを楽しむ	14名
スポーツ大会	10月11日	グループに分かれて様々な種目を競った	54名
記録に挑戦	10月19日	様々な種目で記録を競う	19名
児童館まつり	10月29日	地域にお住まいの方々、乳幼児親子、小学生との交流を持つ	168名
ポンポンボールで雪だるま製作	11月16日	工作	23名
食育セミナー	11月17日	栄養士を招き、乳幼児の食事についての講話を実施	10名
AKD チャンピオン決定戦 2022	11月19日	様々な協議を通し、他児童館との交流を図る	10名
市民センター共催行事・家族で考える防災の備え	11月29日	防災士の方を招いての講話・トークタイム	2名
クリスマスコンサート（乳幼児）	12月10日	ママさんブラスによる乳幼児向けのクリスマスコンサートを実施	39名
クリスマスコンサート（小学生・地域の方々）	12月24日	台原中学校の合唱部・吹奏楽部によるクリスマスコンサートを実施	125名
囲碁・将棋カーニバル	12月26日	地域の方と小学生が囲碁と将棋の対局を通じて交流を深める（今年は児童館内で職員と児童の対局）	28名
第2回アサモンバトルカード大会	12月27日	オリジナルのカードで対戦	19名
世界の広場	1月5日	講師を招き、異国の文化に触れる機会をもつ	26名
フェルトボールのコースター作り	1月25日	製作	21名
リトミック	2月22日	講師を招き、リトミックを実施	20名
なぞときチャレンジ	3月17日	ワークシートを使った謎解き	30名
囲碁・将棋カーニバル	3月28日	地域の方と小学生が囲碁と将棋の対局を通じて交流を深める（今年は児童館内で職員と児童の対局）	35名
旭ヶ丘チャンネル	3月31日	子どもたちの発表の場。子どもたちはダンスやコントを発表した他、司会等も行った	81名

仙台市富沢児童館

評価総括

富沢地域の世帯数増加に伴い、児童数の増加が止まらず、感染防止対策を続けながら利用者の方にとって安心した遊び場・子どもの居場所になれるように運営した1年であった。

【児童健全育成事業】

高学年と中学生のボランティア「トミザワイレブン」は20名を超える登録があり、子どもたちが自発性に富んだ活動を行うことができた。じどうかんまつりでは、話し合いの中で「タイムマシン」をテーマに行うことを決め、富沢中学校から30名近いボランティアも参加し、職員と一丸となって様々な時代のコーナー運営を行った。

【子育て家庭支援事業】

0歳児の利用が増えたことから、週に1度赤ちゃん専用スペース「BABYちゃお」を実施。多い時には15組以上が利用し、子育ての悩みや喜びなど職員と共有することができた。少人数育児相談「ふらっとDAY」は、子育てサークルの協力もあり、土曜日に開催した。両親で参加するきっかけになった。関係機関にスムーズにつなげることもでき、今後も継続していきたい。

【地域交流事業】

3歳児以上の行事「週末アクティブキッズ」を再開した。地域のスポーツ少年団のサッカーチームと共催し、乳児の際に利用していた親子が久しぶりに児童館で遊ぶことができた。

地域大人ボランティア「レインボーズ2022」の活動も畑づくりからお祭り企画など多岐にわたり活動していただいた。年度末には自主的に説明会も実施することになり、地域のネットワークの広がりを感じた1年であった。

【放課後児童健全育成事業（児童クラブ）】

登録児童が300名を超え、プレハブサテライトを含む3か所での運営が本格的に始まった。毎日の全体ミーティングを欠かさず、職員全員が子どもたちを把握できるように工夫した。コロナ禍での夏休みでも子どもたちが充実した思い出ができるようにオンラインやいろいろな講座を取り入れた。

2022年度定例活動

- であいっこ（0～1歳親子：月1回金曜日）
- よちっこ（1～2歳親子：月1回金曜日）
- すくっこ（2歳以上親子：月1回金曜日）
- げんきっず（2歳半以上親子：月1回金曜日）
- うごいちゃお広場（乳幼児親子：月曜日不定期）
- つくちゃお広場（乳幼児親子：月曜日不定期）
- おはなし広場（乳幼児親子：月1回月曜日）
- 赤ちゃんサロン（0歳児親子：月1回月曜日）
- BABYちゃお（歩く前の赤ちゃん：毎週木曜日）
- おはなしのくに（児童クラブ：月1回）
- ブックスフォアサテライト（サテライト室児童：月1回）
- クラフトフォアサテライト（サテライト室児童：月1回）
- 遊ぶ楽しさ教えたい（小学生：月1回）
- カレンダーウィーク（小学生：月1回）
- 地球探検隊（小学生 月1回）
- トミザワイレブン（高学年・中学生ボランティア：月2回）
- レインボーズ2022（地域大人ボランティア：月1回程度）



年間来館者数

	乳幼児	児 童	一般	計
4 月	188	4, 117	160	4, 465
5 月	168	4, 027	180	4, 375
6 月	361	4, 491	384	5, 236
7 月	316	3, 779	0	4, 095
8 月	93	3, 877	109	4, 079
9 月	409	3, 994	380	4, 783
10 月	512	4, 091	485	5, 088
11 月	356	3, 995	310	4, 661
12 月	385	3, 651	619	4, 655
1 月	336	3, 609	333	4, 278
2 月	375	3, 788	359	4, 522
3 月	390	4, 174	427	4, 991
合計	3, 889	47, 593	3, 746	55, 228

児童クラブ在籍数

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	計
4 月	100	91	53	56	17	6	323
5 月	103	91	53	58	16	6	327
6 月	102	91	53	58	16	6	326
7 月	107	94	57	57	15	7	337
8 月	107	92	55	59	14	6	333
9 月	104	90	52	57	13	5	321
10 月	103	90	53	54	12	5	317
11 月	104	91	52	54	13	5	319
12 月	107	90	50	54	13	5	319
1 月	107	90	50	53	13	5	318
2 月	107	92	48	52	13	4	316
3 月	108	91	48	51	13	4	315



富沢第2児童クラブプレハブサテライト室



富沢第3児童クラブ児童クラブ南大野田サテライト室

プログラム名	実施日	内容	参加人数
児童クラブ入会式	4月1日	1年生の児童クラブ「入会式	96名
とみつくす	4月15日	乳幼児親子運動遊び	25名
とみつくす	4月22日	年齢別運動遊び	22名
わいわいがーでん	5月16日	地域ボランティア・乳幼児親子でプランターを用いた館庭の畑づくり	12名
ハndsスピナーづくり	6月15日	児童クラブ南大野田サテライト対象工作	31名
ふらっとDAY	6月20日	少人数発達相談（共催：大野田たんぽぽホーム）	8名
親と子の食事セミナー	6月23日	健康な体についての講演（共催：ヤクルト）	12名
週末アクティブキッズ	7月23日	3歳児以上親子対象「みんなでなつまつり」	40名
ふたご・みつごちゃん広場	7月23日	多胎児支援活動「なつまつりを楽しもう」	74名
牛乳ができるまで	7月27日	低学年対象牛乳ができるまで講和・バターづくり（共催：明治）	79名
SDGsについて知ろう	8月1日	低学年対象クイズで学ぶ講座（共催：グリコ）	60名
からだのしくみ講座	8月2日	体の大切さ（腸の大切さ）（共催：ヤクルト）	66名
仕事について考えよう	8月5日	高学年対象仕事講座（共催：グリコ）	72名
とみにえんにち	8月6日	富沢小学校児童対象のミニ夏祭り	76名
ロンタ君と学ぼう	8月8日	児童クラブ1年生対象の喫煙の怖さなど健康講座（共催：太白区）	50名
SDGs工場見学	8月18日	1年生対象おもちゃができるまでを映像で見学及びはんこづくり（共催：バンダイ）	57名
世界の広場	8月22日	フィリピンについて知ろう	55名
野村出前授業	8月19日	輸入・輸出ってなあに？（共催：野村証券）	40名
UDってなあに？	8月23日	2年生以上おもちゃとUDについて学び、トランプの工作など（共催：バンダイ）	133名
わらてん	8月24日	夏休み最後のお楽しみ会	192名
サマーキャンプ	9月10日	小学生対象1泊キャンプ（蔵王自然の家）	29名
アイシングクッキー体験	10月5日	地域講師による講座（共催：レインボーズ）	63名
マネークイズ	10月11日	小学生対象出前講座（共催：メットライフ生命）	21名



ちびっこまつり	10月29日	乳幼児親子対象おまつり（協力：レインボーズ）	113名
ふたご・みつごちゃん広場	10月29日	多胎児親子支援活動「みんなでハローウィンパーティー」	42名
じどうかんまつり	11月19日	小学生対象おまつり「とみざわ！タイムトラベラー」（協力：富沢中学校、トミザワイレブン、児童クラブ保護者他）	190名
おさがりバザー	12月8日	乳幼児おさがりかい（協力：レインボーズ2022）	57名
ふらっとDAY	12月10日	療育について茶話会（協力：子育てサークルRAL）	8名
ふらっとDAY	12月15日	ママのためのお金講座（共催：メットライフ生命）	10名
クリスマスコンサート	12月26日	児童クラブ・富沢小学校児童対象 サクソとバンドコンサート（協力：県芸術飛行船）	173名
お掃除大会	12月28日	館内清掃を児童クラブ全員で行う	137名
牛乳のお話、パズルづくり	1月5日	1年生対象牛乳の講座（協力：雪印メグミル）	66名
万華鏡づくり	1月6日	サテライト児童対象工作タイム	51名
ウインターキャンプ	1月21日～ 22日	1泊の小学生キャンプ「雪遊び」 （花山少年自然の家）	31名
ふたご・みつごちゃん広場	2月18日	「ひなまつり・春の遊びを楽しもう」 （協力：ジェミニの会）	32名
中高生もどっておいでよ！	2月18日	中高生タイム再開イベント 「お菓子作り・手芸コーナー・スポーツ大会」	7名
イレブンキャンプ	2月25日	高学年・中学生ボランティア対象キャンプ （松島自然の家）	8名
親と子どもの会 「親子でたこづくり」	3月4日	小学生親子プログラム再開「伝統たこの製作」 （共催：仙台風の会）	43名
親と子の食事セミナー	3月8日	離乳食講座・試食など（共催：キューピー）	20名
週末アクティブキッズ	3月11日	サッカー体験とおやつ作り（共催：TNサッカー）	31名
地域運営懇談会	3月6日	地域諸団体への事業報告と情報交換会	10名
感謝のはがきを書こう	3月23日	卒業式後の支援事業「6年生対象はがき講座」 （協力：多羅葉の会・富沢郵便局他）	46名
ありがとうの会	3月30日	6年生のお別れ会など	170名



仙台市西山児童館

評価総括

令和4年度の年間利用者数は16,145名となった。新型コロナウイルス感染拡大防止対応の影響を受けながら、できる限りの業務遂行をすすめる1年となった。

【児童健全育成】

小学生ボランティアグループ「ニシヤマセブン」は7名の新規登録があり、11名の構成員が1年間の活動にあたった。自然体験活動のジュニアボランティア活動を中心に、独自のサイクリング活動、自然体験トレーニングを行った。また、仙台市社会福祉協議会宮城野区事務所等と共同で、ユニバーサルスポーツ体験や防災シュミレーションゲームの普及活動を地域に向けて行うなど新しい取り組みにも挑戦することができた。

【子育て家庭支援】

鶴・燕・西子育て支援ネットワーク活動では、共催乳幼児親子向け行事「子育て応援広場」を規模を縮小しながらも開催することができた。乳幼児親子の活動は館内飲食の代わりにおやつのお土産を行事の最後に渡すなどの工夫を行った。

【地域交流推進】

3年ぶりに児童館運営懇談会を実施することができた。

児童館祭り、クリスマスコンサート、スプリングコンサートなどについて、コロナ以前のように地域の方に参加対象を広げる取り組みができた。

【放課後児童健全育成】

学校教室タイムシェアのサテライト運営を開始した。対象学年を4年生から6年生とし、過ごし方について検討を重ねながら1年間運営にあたった。

長期休業中の運営に関しては子どもたちが充実した1日を過ごせるよう、職員によるプログラム提供を工夫して行うことができた。

2022年度定例活動

- はいよち（0歳から歩きはじめ前の親子 主に第2木曜日）
- とことこ
（歩き始めから2歳6ヶ月になるまでの親子 主に第1水曜日）
- ぴよんぴよん
（2歳6ヶ月から未就園児の親子 主に第3金曜日）
- にしやま茶屋（乳幼児親子 第2金曜日）
- あそぶもん♪（乳幼児親子 月曜日不定期）
- つくるもん♪（乳幼児親子 月曜日不定期）
- 1、2のたいそうキッズ！
（2歳6ヶ月から未就園児の親子 月曜日不定期）
- おしゃべりサロン（乳幼児親子 毎週月から金曜日）※中止
- フレンドパーク（小学生 月1回）
- 地球探検隊（児童クラブ 月1回）
- ニシヤマセブン CD（小学4年生から中学生 月1回）
- ニシヤマセブン JV（小学4年生から中学生 月1回）



年間来館者数

	乳幼児	児童	一般	計
4 月	7	1,415	7	1,429
5 月	23	1,271	24	1,318
6 月	32	1,505	31	1,568
7 月	24	1,331	22	1,377
8 月	3	1,128	5	1,136
9 月	28	1,339	26	1,393
10 月	39	1,451	52	1,542
11 月	23	1,253	20	1,296
12 月	25	1,230	31	1,286
1 月	13	1,176	11	1,200
2 月	12	1,155	10	1,177
3 月	31	1,354	38	1,423
合計	260	15,608	277	16,145

児童クラブ在籍数

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	計
4 月	34	30	17	19	7	4	111
5 月	34	30	17	20	7	4	112
6 月	34	30	15	19	6	4	108
7 月	34	30	15	18	5	4	106
8 月	34	29	15	18	5	4	105
9 月	35	29	14	17	5	4	104
10 月	35	29	13	17	5	4	103
11 月	35	28	13	16	5	4	101
12 月	35	28	13	16	5	4	101
1 月	34	27	13	16	5	4	99
2 月	34	27	13	16	5	4	99
3 月	33	27	13	16	5	4	98



主催企画行事・共催企画行事・地域行事 上半期

プログラム名	実施日	内容	参加人数
フレンドパーク	4月27日	宝探し	51
フレンドパーク	5月23日	チャンピオンドッジボール（本館）	41
フレンドパーク	5月23日	消しゴムづくり（サテライト）	14
フレンドパーク	6月15日	風船ばたばたゲーム（本館）	54
フレンドパーク	6月15日	シーグラス風プラ板づくり（サテライト）	15
短縮授業時プログラム	7月20日	夏休みが始まるよ！パーティー	74
シネマ	7月21日	映画鑑賞	79
おんがくまつり	7月22日	イントロクイズ、歌あそび	76
マジックハンドを作ろう	7月25日	工作あそび（本館）	46
ぷよぷよ芳香剤づくり	7月25日	工作あそび（サテライト）	12
負けられない戦い	7月26日	各種遊びのミニ大会	68
仙台七夕飾り作り	7月27日	館内装飾製作	62
シネマ	7月28日	映画鑑賞	54
しゃぼん玉をしよう！	7月29日	しゃぼん玉あそび	63
ミニゲーム大会	8月1日	レクリエーションゲーム（本館）	46
ハワイアンストラップ	8月1日	工作あそび（サテライト）	17
王様陣取り大会	8月2日	うんどうあそび（本館）	42
透明うちわづくり	8月2日	工作あそび（サテライト）	14
西山フィールドワーク	8月3日	謎解きゲーム	57
シネマ	8月4日	映画鑑賞	58
かざぐるまをつくろう	8月5日	工作あそび	59
水遊び	8月8日	水鉄砲、水風船遊び	64
かき氷	8月9日	おやつ	57
公園に行こう	8月10日	地域散策	51
メグミルク出前授業	8月16日	雪印メグミルク協力による事業	23
ミサンガづくり	8月17日	工作あそび	38
シネマ	8月18日	映画鑑賞	37
西山クリーン大作戦	8月19日	清掃活動	44
こどもまつり	8月22日	児童企画のおまつり	50
ジュエリーせっけんづくり	8月23日	工作あそび（本館）	46
オリジナルキャンドルづくり	8月23日	工作あそび（サテライト）	11
N-1 グランプリ	8月24日	お笑い頂上決戦	49
世界の広場	8月25日	JICA 協力による国際理解活動	59
フレンドパーク	9月22日	記録に挑戦！	69

主催企画行事・共済企画行事・地域行事 下半期

プログラム名	実施日	内容	参加人数
ミニ運動会	10月7日	うんどうあそび	75
1年生おとまり会	10月8～9日	児童館での宿泊活動	17
ハロウィンの準備をしよう	10月11日	ハロウィンの飾りと衣装づくり	52
ハロウィン仮装パレード	10月12日	仮装行列	56
にしやま劇場	10月13日	こどもたちの表現発表	65
点数ドッジボール	10月19日	うんどうあそび	68
じどうかんまつり	10月29日	地域向けのおまつり	135
フレンドパーク	11月7日	逃走中ごっこ	36
コマ侍がやってくる	11月22日	講師を迎えてのコマ体験	48
子育て応援広場	11月30日	他団体と共催の乳幼児親子向けおまつり	50
お楽しみ会	12月23日	レクリエーションゲーム	60
クリスマスコンサート	12月24日	地域向けのコンサート	50
歯の健康プログラム	12月26日	宮城野区家庭健康課の出前授業	51
けん玉侍がやってくる	12月26日	講師を迎えてのけん玉体験	51
ギネス西山に挑戦	12月27日	様々な記録に挑戦するあそび	47
大掃除年忘れパーティー	12月28日	館内清掃、レクリエーション、おやつ	35
オリジナルハガキづくり	1月4日	工作あそび	28
すごろくづくり	1月5日	工作あそび	52
世界の広場	1月6日	世界のお正月紹介	48
ドッジボール大会	1月10日	うんどうあそび	60
フレンドパーク	1月21日	プラモデルに挑戦	9
にしやま劇場	1月25日	こどもたちの表現発表	66
ウィンターキャンプ	1月28～29日	宿泊活動・雪遊び・そり遊び	26
スプリングコンサート	3月4日	西山中吹奏楽部を迎えてのコンサート	37
児童館運営懇談会	3月8日	地域諸団体への事業報告と情報交換会	8
毛糸のマスコットづくり	3月11日	ひまわり手芸店協力による手芸プログラム	8
ランプシェードづくり	3月16日	工作あそび	57
王様ドッジボール	3月17日	うんどうあそび	42
ミニゲーム大会	3月27日	レクリエーションゲーム	53
風船で遊ぼう	3月28日	風船を使ったレクリエーション	56
逃走中ごっこ	3月29日	広範囲の鬼ごっこあそび	47
シネマ	3月30日	映画鑑賞	58
お楽しみ会	3月31日	レクリエーションゲーム・おやつ	54

富谷市富ヶ丘小学校児童クラブ

2022年度は、施設としてもコロナの感染拡大と鎮静を繰り返し、落ち着かない1年だった。そのためコロナ対策と児童クラブの活動の充実、両側面を考慮しながら過ごした。

昨年度は、120名の定員を超えた申し込みがあったため、5,6年生はサテライト室の準備が整った夏休みから受け入れを行った。サテライト室は小学校のコンピュータ室をお借りして長期休みのみの開所だったが、受け入れた高学年の子どもたちにとっては落ち着いて過ごせる空間となった。

富ヶ丘児童クラブでは定例プログラムが多く、月の半分は行事を実施している。特に地球探検隊は、開催日数は少ないけれども、毎回定員も超えた申し込みがあり、抽選を行っている。また、年度末に保護者向けに行ったアンケートにおいても行事の充実さや自然体験活動に対して好評なご意見をいただいた。また「安心して預けることができる」「職員の対応が丁寧」「子どものトラブルに親身に対応してくれる」などのお言葉をいただき、職員の励みとなった。一方で、より求められる部分もあり、今までのやり方の見直しや新しいことへのチャレンジの必要性も感じている。

さらに、募金活動やピンクシャツデーといったYMCAの特別プログラムの取り組みや児童クラブの子どもたちが行っているエコキャップの回収活動などは保護者をはじめ多くの方に関心を寄せていただいていた。子どもたちが「人のため」に進んで活動に協力してくれることは、とても喜ばしいことであった。

これからの課題として、コロナの中でボランティアの募集に手が止まっていたが、今後は児童クラブに関わっていただける人が増えるようにボランティアの募集に力を入れていくとともに、子どもたちにボランティアの機会を提供するなどYMCAの想いを伝えていきたい。

<児童クラブ在籍数>

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
4月	43	34	34	15	0	0	126
5月	43	34	34	15	0	0	126
6月	43	34	34	15	0	0	126
7月	43	35	33	15	8	2	136
8月	43	37	33	16	5	1	135
9月	43	37	33	16	5	1	135
10月	41	36	33	16	5	1	132
11月	40	36	30	16	6	1	129
12月	42	37	30	16	6	1	132
1月	42	37	30	16	6	1	131
2月	42	38	31	16	5	1	133
3月	42	38	30	16	5	1	132

<児童クラブ利用者数>

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	土曜日	計
4月	539	401	364	118	0	0	53	1,422
5月	521	393	360	113	0	0	33	1,387
6月	464	475	429	138	0	0	38	1,688
7月	556	378	359	141	18	6	58	1,458
8月	431	373	358	126	19	11	32	1,258
9月	450	330	355	104	0	0	41	1,239

10月	524	428	343	109	0	3	61	1,407
11月	524	382	344	112	1	2	50	1,365
12月	474	374	250	89	2	2	42	1,191
1月	495	365	326	93	2	1	51	1,282
2月	508	378	322	80	0	0	45	1,288
3月	550	439	383	87	0	0	40	1,459
合計	5694	4716	4133	1310	25	25	544	16447

＜富ヶ丘児童クラブ通年活動＞

プログラム名	実施日	内容（講師）	参加人数
作ってみよう	4/18~22、5/16~20、6/13~17、7/21、 22、25、8/8~12、9/12~16、 10/7~13、11/14~18、12/9、 1/14~18、 2/3、2/13~2/17、3/13~3/17	職員	964名
フレンドパーク	4/、5/12~13、6/20~21、7/11~13、 8/2~3、9/6~8、10/3、5、6、 11/7~8、12/19~21、1/5、12、13、 2/20~21、3/24	職員	506名
カレンダー作り	4/25~27、5/23~25、6/25~28、 7/27~28、8/22~24、9/26~28、 10/24~26、11/28~30、12/26~28、 1/23~25、2/22、2/24、2/27、 3/27~29	職員	504名
映画会	4/28、5/27、6/24、7/29、8/26、 9/30、10/28、11/25、1/28、2/24、 3/31	職員	637名
地球探検隊	6/25、8/27、10/15、11/19、1/28	職員	114名
おはなし会	4/14、5/11、6/2、7/7、8/4、9/1、 10/12、11/10、12/5、1/11、2/8、 3/30	職員	245名

＜富ヶ丘児童クラブ季節活動＞

プログラム名	実施日	実施場所/内容	参加人数
尺八演奏会	11/14	講師：大友憧山	40名
フラワーアレンジメント	12/17	職員と親子	17名
英語であそぼう	3/17	講師：クリス先生	55名



ピンクシャツデー



日常



カレンダーづくり



つくってみよう

富谷市日吉台小学校児童クラブ

2022年度は日吉台小学校児童クラブ運営再受託の2年目であった。日吉台地域は児童の数が年々減少しており、初めて定員割れの143名で運営をスタートした。しかし、新型コロナウイルスが蔓延している状況が継続していたため罹患する児童も多く、毎月60名前後の利用数に留まり最終的な登録人数も126名であった。新型コロナウイルスが蔓延していたため、利用を控えて自宅で過ごすことで留守番をする事が出来るようになったことが減少の大きな要因となった。

コロナ禍でも充実した運営を行うために、年間を通して行われる様々なプログラムは社会的距離を保ちながら活動できる内容で実施することを心がけた。その結果プログラムには多くの参加者が集まり職員の自信にも繋がり、雰囲気も賑やかで楽しく過ごすことができる児童クラブとなった。また、6年生を中心とした高学年が率先して1年生のお世話をしている様子も窺え、YMCAの4つの価値が昨年度より実践が出来たと強く感じた。

通年活動はコロナウィルスの状況を踏まえながら活動を実施し、延べ107名の参加者があった。特に親子活動を多く取り入れてコロナ禍で中々コミュニケーションがとりづらい保護者とも話しが出来たことはお互いの距離がより近くなったと感じる事が出来た。季節活動ではキャンプは実施出来なかったが、デイキャンプを実施し、雪遊びを通して他の施設の子どもたち同士が関わる機会を設けることが出来た。また、長期期間の休みにイベントを多く実施し、子どもたちの活動の選択肢が増えたことで考えて行動する場面が増えたように感じた。

コロナウィルスの終息が一番望ましいことだが、with コロナでどのようにしたらYMCAらしい児童クラブとして地域に奉仕することが出来るのかという心を忘れず、地域や保護者とともに歩む児童クラブを目指していこうと強く考えている。

<児童クラブ在籍数>

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
4月	35	43	37	19	6	3	143
5月	35	43	36	19	6	3	142
6月	37	42	35	19	6	3	142
7月	37	42	35	19	5	3	141
8月	35	42	35	19	5	3	139
9月	36	43	35	19	5	3	141
10月	35	40	33	19	5	3	135
11月	34	40	32	19	5	3	133
12月	35	40	31	18	5	3	132
1月	34	39	29	18	5	3	128
2月	34	38	29	18	5	3	127
3月	34	38	28	18	5	3	126
合計	421	490	395	224	63	36	1,629

<児童クラブ利用者数>

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	土曜日	計
4月	457	481	356	186	56	9	25	1,570
5月	417	401	319	135	38	0	16	1,326
6月	496	511	379	148	44	0	12	1,590

7月	389	407	315	156	36	6	15	1,324
8月	330	361	260	166	33	5	13	1,168
9月	356	376	297	120	21	0	15	1,185
10月	373	431	269	131	25	2	18	1,249
11月	342	358	182	109	21	2	11	1,025
12月	342	339	250	123	29	3	12	1,098
1月	327	345	205	109	24	2	15	1,027
2月	334	343	210	104	22	0	16	1,029
3月	416	402	222	137	33	0	12	1,222
合計	4,579	4,755	3,264	1,624	382	29	180	14,813

<日吉台児童クラブ通年活動>

プログラム名	実施日	内容（講師）	参加人数
地球探検隊	5/29 6/19 7/31 8/7 9/18 10/30 11/29 12/25	野外活動および室内活動	107名

<日吉台児童クラブ季節活動>

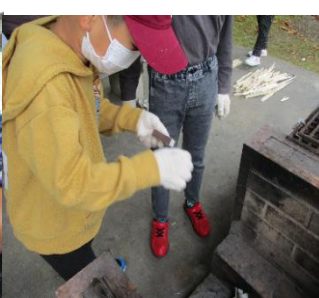
プログラム名	実施日	実施場所/内容	参加人数
くるくるロケットを作ろう	7/26～29	日吉台児童クラブ 工作	31名
オリジナルファイルを作ろう	8/1～5	日吉台児童クラブ 工作	81名
フェルト工作をしよう	8/16～19	日吉台児童クラブ 工作	27名
秋の運動会をしよう	10/12	日吉台小学校体育館 室内活動	62名
カレンダーを作ろう	12/26～27	日吉台児童クラブ 工作	42名
プラバンキーホルダーを作ろう	1/4～6	日吉台児童クラブ 工作	55名
デイキャンプ	1/28	泉ヶ岳スキー場 雪遊び	15名
春の工作 DAY	3/28・3/30	日吉台児童クラブ 工作	40名
進級お楽しみ会		日吉台児童クラブ 室内活動	52名



探検隊（親子工作）



探検隊（親子陶芸）



探検隊（ピザ作り）



デイキャンプ（雪遊び）

2022 年度 役員・委員

○仙台YMCA

会長/菅野 健 副会長/工藤正剛・村井伸夫

【常議員会】

常議員会議長/清水弘一 常議員会副議長/加藤 研
常議員/油谷重雄、加納 実、加藤重雄、菅野 健
川上直哉、菊地弘生、菊地幸子、木島隆司、工藤正剛
佐々木絹子、中川典幸、涌澤 博、村井伸夫、吉田一恵

○公益財団法人仙台YMCA

【理事会】

代表理事・理事長/菅野健、代表理事・専務理事/村井伸夫
理事/川上直哉 監事/菊地弘生、中川典幸

【評議員会】

加藤 研、涌澤 博、高橋光子、尾木善宣、小幡忠弘

○学校法人仙台YMCA学園

【理事会】

理事長/清水弘一 常務理事/村井伸夫
理事/高橋祐子、加藤雄一、堀越祥浩、河合良紀
佐々木絹子 監事/菊地弘生、中川典幸

【評議員会】

清水弘一、吉田一恵、中島 恵、工藤正剛、油谷重雄
佐々木絹子、加納 実、木島隆司、村井伸夫、南澤一右
加藤雄一、高橋祐子、小幡忠弘、佐久間渉、荒木啓二

○社会福祉法人仙台YMCA福祉会

【理事会】

理事長/工藤正剛 常務理事/高松成士
理事/横倉 純、堀越祥浩、半澤明美、高橋光子
評議員/菅野健、清水弘一、加藤重雄、荒木啓二
尾木善宣、佐藤善人、清水川洋
監事/高篠伸子、村井伸夫

○特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター

【理事会】

理事長/村井伸夫
理事/加藤雄一、郷古祐子、尾木善宣
監事/菊地弘生、中川典幸

○実行委員会

◆バザー実行委員会

委員長 井上勇二郎

委 員 三浦美香、小田祥子、古内柊子、安藤光沙
鈴木夢留、佐藤悦子、阿部百合香、増山和憲
渡辺智也、高山雅子、齋藤ひとみ、酒巻綾子
長牛さくら、船木沙織、角谷有加里、成田美緒
玉手悦子、石川麻衣、野崎千草、菊地美羽
森幸子、松村未緒、安海美穂、大藤浩子
村田圭子、高橋莉乃、相澤かよこ、三上晏央凜
熊谷唯、大久保風咲、早坂里香、鈴木玲奈
神成美佳、高橋千恵、小野寺理美、小松志香
金澤佐知、太齋沙也加、橋上千里、原田慧美
吉松 彩、清野俊輔、佐藤郁重、吉田 駿人
安部杏奈、今野ゆり、牧野千尋、宮城真木子
郷古祐子、須田亜紀、塚邊舞衣、藤原梨愛
本郷由貴、船迫恵、二上路世、尾木善宣

担当職員 糟谷昌洋

サポート 荒木啓二

◆チャリティーラン実行委員会

委員長 中川典幸

委 員 高橋祐子、橋本奈織、黒田 敦、土橋敬太
立花 圭、斎藤 勉、堀越祥浩、高橋麻美
飯田弥生、新田麗羅、高田愛理、橋元直子
渡辺裕子、高橋史子、荒川静子、関川美紀

森 真紀、山家早希子、佐藤亜沙美、小笠原伶奈
芳賀洗祐、高野莉奈、佐藤優香、米森しおり
岩渕友希、細越ゆり、鈴木智恵美、佐藤 楓
藤田安希子、奥泉佳苗、堀籠紫沙、千葉新季
内海大聡、熊谷汐華、宇田川紗良、大塚彩夏
庄子寿子、八巻楓香、土田 雅徳、庄子真弓
小関 敏幸、松浦涼太、金谷三平、尾木善宣
佐々木 健、

担当職員 佐竹辰太郎

サポート 伊藤雅宣

◆チャリティゴルフ実行委員会

委員長 永井孝憲

委 員 菅野 健、清水弘一、河合良紀、佐々木一紀
多田昌広、村井伸夫、舟山 佑、山田彩子
佐々木麻衣、鈴木ちづる、神 純子、神 英理
齋藤天馬、佐々木明香、高橋麻衣、渋谷晴恵
佐藤優子、池田仁美、柿崎 鮎、中林玲奈
佐々木清美、中道綾子、半澤明美、川村絹
谷藤友紀

担当職員 佐久間渉

サポート 鈴木陽子

◆国際・地域協力募金特別プログラム実行委員会

委員長 加藤 研

委 員 吉田一恵、青木満里恵、佐藤善人、菊地弘生
小林尚美、伊藤朋子、相澤美千子、高子沙紀
荒木壮太郎、黒澤路世、佐々木由貴、遠藤美咲
渡邊貴代、清野智佳子、藤岡由紀、山野克俊
土橋遥、黒田望、大久保美里、白鳥文菜
相澤裕子、小國 香、酒井直美、川村純子
横田 緑、佐藤かなえ、小泉育美、佐藤百合
葛岡由加利、岩根久仁恵、最上千絵子、佐竹厚美
松橋真由美、及川ちひろ、岡部亜矢子、柴田美穂
吉永肇子、畠腹莉奈、村井あゆみ、栗田康慎
村井真平、土田吏紗、田渕のゆり、菅野絵梨香
好田光子、谷川美和、金谷 舞、相澤共子
橘 由美子、阿久津泰彦、佐々木理英、跡部絵美
佐藤美香子、櫛引修平

担当職員 木村由佳

サポート 小幡忠弘

◆国際青年クリスマス実行委員会

委員長 多田 修

委 員 多田純子 加藤真紀子、金原道子、川上直哉
今澤智代、工藤正剛、高松成士、千葉育栄
長尾優里、木村七海、丹野香奈、高木理子
渋谷美羽、松島晃子、赤間智代、門馬鮎美
菅原園絵、中川智晶、川村遥、秋田優美
照井文貴子、大宮加奈子、佐藤陽子、菊地咲百子
齋藤晶子、小野寺遥香、菅野徳子、右手由美
藤本朱子、尾形美咲、阿部寿美香、遠藤陽子
高橋光子、石川和恵、生亀麻未、吉田健也
吉田 律、鈴木美香、渥美 遥、西田美帆
大里 楓、鹿野弘枝、福士明菜、小野美咲
上田有子、菅原実都、佐々木喜美恵、渡部文子
菅原茂美、阿部文哉、西山香織、丹野紅愛
海藤明恵、星 知穂、猪狩美咲、佐々木麻紀
江刺孝基

担当職員 イシドロ アビゲイル ロレン ハビエル

サポート 加藤雄一

2023 年度仙台YMCA職員体制表

2023 年 4 月 1 日

○総主事 ◇統括責任者	加藤雄一 小幡忠弘 (学校法人) 高橋光子 (社会福祉法人) 尾木善宣 (NPO 法人)	主任保育士補佐 事務員 栄養士 保育士	石川和恵 佐々木麻衣 早坂里香 生亀麻未、大里 楓、奥泉佳苗、柿崎 鮎 黒澤路世、佐藤美香子、鈴木智恵美、鈴木美香 鈴木玲奈、長牛さくら、畠腹梨奈、三上晏央凜 吉田健也、岡部亜矢子、小野寺理美、小松志香 佐竹厚美、佐藤優子、柴田美穂、鈴木夕妃 高橋千恵、吉田 律 藤田安希子、西田美帆、金澤佐知、太齋沙也香 小松幸子
◆幼稚園 園長 副園長 主幹教諭 事務員 教諭	高橋祐子 荒木啓二 伊藤朋子 佐々木理英、松島晃子、阿部百合香 安藤光沙、木村七海、島田紗絵子、鈴木夢留 高橋彩華 (休業中)、長尾優里、橋本奈織 早坂夏央 (休業中)、古内終子、山野祥子 藤岡由紀、清野智佳子、丹野香奈、丹野真由美 千葉育栄、三浦美香、米山あい子、渡邊貴代	調理員 保育補助 ◆こどもセンター 事業責任者 ■アフタースクール 管理者	跡部絵美 尾木善宣 吉松 彩、三浦高平、川村 絹、鹿野弘枝
◆学校教育事業部 (専門学校・生涯教育) 校長 副部長	加藤雄一 (兼) 佐竹辰太郎 イシドロ アビゲイル ロレン ハビエル 小林尚美、高橋麻美、佐藤悦子	■みらい 管理者 児童発達管理責任者	尾木善宣 橋上千里 小野美咲、栗山清美、三田有美、門馬哲平
◆健康教育事業部 部長 副部長	荒木啓二 (兼) 黒田 敦、鈴木陽子 糟谷昌洋、斎藤 勉、佐久間渉、土橋敬太 増山和憲、山野克俊、小堀彩華、佐藤亜美茄 渋谷美羽、高木理子、立花 圭、渡辺智也 阿部百合香 (兼)、土橋 遥、堀越祥浩	■さぼう 管理者 児童発達管理責任者	跡部絵美 跡部絵美 内海大聡、櫻庭祐布子 (休業中)、庄子寿子 原田慧美
◆西中田こども園 園長 主幹保育教諭 事務員 栄養士 保育教諭	関川美紀 木村由佳 相澤裕子 門馬鮎美、高田愛理 池田仁美、石川麻衣、神成美佳、菊地美羽 黒田 望、小林里保奈、齋藤ひとみ、酒巻綾子 菅原京音、菅原園絵、高子沙紀、中川智晶 新田麗羅、船木沙織、橋元直子、秋田優美 荒川静子、伊藤弘代、小國 香、角谷有加里 酒井直美、須藤美智瑠、照井文貴子、渡辺裕子 齋藤実穂、成田美緒、横田 緑 川村 遥、川村純子	◇仙台市児童館 事業責任者 ◆旭ヶ丘児童館 館長 副館長	伊藤雅宣 清野俊輔 村井あゆみ 赤間知世、上田有子、宇田川紗良、熊谷汐華 佐藤愛美、鈴木桜子、大塚彩夏、栗田康慎 佐々木喜美恵、藤崎日那、渡部文子
調理員 保育補助 ◆南大野田こども園 園長 主幹保育教諭 事務員 栄養士 保育教諭	半澤明美 山田彩子 白鳥文菜 佐藤陽子 大宮加奈子、小笠原伶奈、佐々木明香 佐藤亜沙美、島貫杏美 (育休中)、土田史紗 中林玲奈、野崎千草、芳賀洗祐、森 真紀 山家早希子、菊地咲百子、小泉育美、齋藤晶子 安海美穂、佐々木清美、大藤浩子、高橋晴奈 松村末緒、武藤聡美 (育休中)、森 幸子 佐藤百合、右手由美、岩倉亜樹、菅野徳子 葛岡由加利 佐藤かなえ	◆富沢児童館 館長 副館長	郷古祐子 村井真平、吉田駿人 安部杏奈、今野ゆり (休業中)、高橋みずほ 舟山佑、八巻楓香、菅原茂美、相澤美千子 阿部文哉、菅野絵梨香、神 純子、武田明日香 谷川美和、土田雅徳、牧野千尋、海藤明恵 澁谷晴恵、庄子真弓、丹野紅愛、西山香織 宮城真木子、好田光子
調理員 保育補助 ◆加茂こども園 園長 主幹保育教諭 事務員 栄養士 保育教諭	高橋光子 岩根久仁恵 相澤かよこ 戸田沢朱子 阿部寿美香、荒木壮太郎、岩渕友希、大久保風紗 尾形美咲、熊谷 唯、佐藤 楓、佐藤和香 佐藤優香、高野莉奈、高橋梨乃、田淵のゆり 三浦心夏、村田圭子 (育休中)、米森しおり 遠藤陽子、神 英理、高橋和子、奈良 望 細越ゆり、松橋真由美、最上千絵子 高橋麻衣、及川ちひろ、庄司真理、堀越美奈子 佐藤享子、丹野恵理子	◆西山児童館 館長 副館長 ◇富谷市児童クラブ 施設責任者 ◆富ヶ丘児童クラブ 施設長 主任 ◆日吉台児童クラブ 施設長 主任	伊藤雅宣 遠藤美咲 青沼 萌、猪狩美咲、金谷 舞、齋藤天馬 藤原梨愛、阿久津泰彦、須田亜紀 尾木善宣 佐々木由貴 櫛引修平 橘 由美子、福川 望、相澤共子、梶原えり子 齋藤早苗、高根園子、二上路世、船迫 恵 金谷三平 本郷由貴 多田典代、原 玉枝、森合理恵、浅野浩美 池田美津子、岩倉美和、内海晴美、佐々木 健 佐々木麻紀、佐々木美幸、島田滋代
調理員 保育補助 ◆長町保育園 園長 主任保育士	吉永肇子 堀籠紫沙	◇本部事務局 本部事務局長 学校法人 社会福祉法人 NPO法人	小幡忠弘 小幡忠弘、佐々木理英 (兼)、松島晃子 (兼) 飯田弥生、高松成士 蝦名麻美 (休業中)、舟山 佑 (兼)、赤間知世 (兼) 青沼 萌 (兼)

<2023年3月25日現在>

仙台YMCAの使命

私たち仙台YMCAは、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の生き方に学びつつ、青少年の全人的成長を願い、このわざを東北の地に広げるための活動を行ないます。

共に生きる社会をめざします。

私たちは、すべての人が喜びと痛みを分かち合う、豊かな愛と希望に満ちた社会の実現に努めます。

喜びのある生き方をすすめます。

私たちは、すべての人が、生涯にわたる学びと交わりをとおり、共に成長できる生き方をすすめます。

世界平和の実現に努めます。

私たちは、歴史をふりかえり、一人ひとりの人権とすべてのいのちが尊ばれる世界の実現に努めます。

地球環境を大切にします。

私たちは、地球環境を守り、自然と人との共存をめざします。

ボランティアの働きを地域社会に拡げます。

私たちは、人と人とのかかわりを豊かに育み、隣人に仕えあう喜びの輪を広げます。

子どもたちの生きる力を育てます。

私たちは、子どもたち一人ひとりの個性を尊重し、子どもたちが自発性に富み、自立心豊かでたくましい人間に育つよう支援します。

1998年5月30日制定



みつかる。つながる。よくなっていく。

学校法人 仙台YMCA 学園
社会福祉法人 仙台YMCA福祉会
NPO法人 仙台YMCAファミリーセンター
公益財団法人 仙台YMCA

2023.6